

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
9	教育費	1	教育総務費	3	教育振興費	210106	上美生地区山村留学推進事業

事務事業名	上美生地区山村留学推進事業
-------	---------------

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) ・道外からの児童生徒を受け入れることによって、教育環境の整備や複式学級の解消を目指す。 ・上美生地区山村留学推進協議会に対する補助及び指導員の配置 ・児童生徒募集業務、交流事業の開催
2. 対象(何を対象にしているか) 上美生小・中学校
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 複式学級の解消 教育効果の向上

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 平成7年11月の上美生地区山村留学推進協議会設立を契機として、複式学級の解消を目的に、平成9年度から受入れを開始。 町の事業として ・上美生地区山村留学推進協議会に対する補助 ・ふるさと交流センターやまなみの維持管理、及び運営の委託 ・親子留学用住宅の維持管理を実施している。 全国的に山村留学の活動規模は縮小傾向である中、毎年度一定数の受入を継続している状況である。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 保有する施設については、事故や生活への影響が生じないように、適切に維持管理を継続していく。 芽室町立小中学校配置計画と関連して、上美生小・中学校については児童・生徒数の減少に伴い、今後配置基準を満たさなくなる可能性がある。ふるさと交流センター、親子留学住宅については、築年数の経過とともに老朽化も進んでいることから、前述の可能性を踏まえながら効果的な改修を実施していく。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	7,649,220	1,696,906	8,907,000
	一般財源	円	8,106,708	13,214,099	7,561,000
	事業費計	円	15,755,928	14,911,005	16,468,000
活動指標	協議会への補助額	円	927,330	1,070,210	1,070,210
	親子留学住宅数	戸	2	2	2

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
山村親子留学用住宅貸付収入	円	237,000	268,200	342,000
ふるさと交流センター使用料	円	865,330	838,670	966,000
寄附金管理基金繰入金	円	6,482,000		7,521,000
電気使用量(教育振興費)	円	64,890	69,736	78,000
公共施設整備基金繰入金	円		520,300	
	円			
	円			

## 事務事業の成果に関する説明

## 1 山村留学推進事業に要した経費

## 山村留学の状況(年度末時点実績)

・センター留学	小学生	2名
	中学生	3名
・親子留学	小学生	3名
	中学生	1名

上美生地区山村留学推進協議会補助金 1,070,210円

## ・事業部

## (1)山村協防災キャンプ、乗馬体験

実施日:7月13~14日

実施場所:上美生中学校(駐輪場・体育館・校庭・校内)、どさんこ牧

参加人数:41名

## (2)農業体験

実施日:10月13日

実施場所:太田農産

参加人数:7名

## (3)町内探検

実施日:11月2日

実施場所:美生ダム

参加人数:22名

## (4)スキー教室

実施日:1月18日

実施場所:新嵐山スキー場

参加人数:38名

## ・募集部

(1)ホームページ(ブログ等)やSNSの運営による情報発信

(2)役員研修・視察・山村留学アピール

## ・事務局

(1)月例役員会 11回

(2)役員会 2回

(3)体験入学生との面談 7回

・問い合わせ等状況 延べ21件

建設事業等の説明 (単位：円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
上美生親子住宅物置 更新工事	520,300	0	0	0	520,300	(有)犬飼建設 R6.9.5~R6.10.31
合計	520,300	0	0	0	520,300	

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
9	教育費	1 教育総務費	3 教育振興費	210205 児童生徒支援事業

事務事業名	児童生徒支援事業
-------	----------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)
①児童生徒・教職員・保護者へのカウンセリング、助言・提言、情報収集・提供及び不登校児童生徒に対する支援を行う。 ②個別の支援が必要な児童生徒に学校生活での支援を行う。
2. 対象(何を対象にしているか)
①児童生徒、教職員、保護者 ②個別の支援が必要な対象児童
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)
①児童生徒の問題行動等の未然防止を図る ②個別な支援が必要な児童一人ひとりが、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善しながら自立を図っていく

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題
・特別な配慮を必要とする児童生徒のため、教育活動指導助手及び支援員を配置。教員免許を持つ臨時教諭を配置し、小中学校全学年30人以下学級編制を町費で実施。 ・学校生活に関する相談窓口として、スクールライフアドバイザーを配置。 ・不登校児童生徒への支援のため、教育支援センターを開設。令和4年度からは、民間へ業務委託。 ・発達支援システムと教育とのスムーズな接続と、特別支援教育の相談対応のため、地域コーディネーターを配置。 【課題】 ・全国学力・学習状況調査においては、町内小・中学校ともに全国平均と同程度の結果となっており、学力向上に向けた継続した対応が必要。 ・不登校児童生徒の数はほぼ横ばいであり、不登校や問題行動の早期発見・早期対応が今後も求められる。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)
・相談体制を充実させ、児童生徒の居場所拡充など、多様な児童生徒の教育的ニーズに対応できる体制を確保する。 【解決策】 ・スクールライフアドバイザーの学校相談体制や複数配置を行う。 ・不登校の児童生徒の居場所拡充のため、メタバース構築を行う。 ・町費により臨時教諭(任期付)を配置することで、小・中学校全学年において、30人以下学級編制を実施する。(令和7年度:中学校1学級に配置) ・個々の発言・表現や協働的な学びの場等の機会を増加させることにより、教育の質の向上を図り、全国学力・学習状況調査において、全国平均以上を目指す。 ・不登校リスクを把握するための学校風土調査を行い、アセスメントに基づく不登校未然防止に努める。 ・2025年度より「教育支援委員会運営事業」と統合。

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円	1,296,000	1,159,000	3,179,000
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	2,503,832	3,191,214	4,195,000
	一般財源	円	33,754,522	36,643,929	60,249,000
	事業費計	円	37,554,354	40,994,143	67,623,000
活動指標	スクールライフアドバイザー・教育支援センター指導員人数	人	1	1	2
	教育活動指導助手・支援員人数	人	18	20	20

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
教育支援体制整備事業国庫補助金	円	1,296,000	1,159,000	3,179,000
会計年度任用職員労働保険個人負担金(教育振興費)	円	1,942,832	2,069,214	3,871,000
教育支援センター利用負担金	円	561,000	1,122,000	324,000
	円			
	円			
	円			

## 事務事業の成果に関する説明

児童・生徒の支援のため、以下のとおり専門の職員を配置した。

職種	区分	内容
1 スクールライフアドバイザー	会計年度任用職員	児童生徒へのカウンセリング、教職員・保護者への助言・提言、情報収集・提供を行う。
2 教育支援センター指導員	委託	教育支援センター「ゆうゆう」にて、登校に支援が必要な児童生徒の指導を行う。
3 臨時教諭	任期付職員	臨時教諭を配置し、小中学校全学年30人以下学級編制を町費で実施。
3 教育活動指導助手	会計年度任用職員	普通学級にて、困り感のある児童生徒への指導の補助を行う。
4 学校支援員	会計年度任用職員	特別支援学級在籍で個別の支援が必要な児童生徒への支援を行う。

## 1 スクールライフアドバイザー活動状況

## (1) 学校別相談件数

	芽室小学校	上美生小学校	芽室西小学校	芽室南小学校	芽室中学校	上美生中学校	芽室西中学校	合計
児童生徒	3	2	1		69	2	23	100
教職員	8	7	9		225	2	69	320
保護者	44	2	11		127	15	21	220
計	55	11	21		421	19	113	640

※その他141件(卒業生及び卒業生保護者10件、関係機関等131件)

※参考 令和6年5月1日現在児童生徒数及び教職員数

	芽室小学校	上美生小学校	芽室西小学校	芽室南小学校	芽室中学校	上美生中学校	芽室西中学校	合計
児童生徒	548	27	302	69	381	22	143	1,492
教職員	39	9	25	12	28	15	17	145

## (2) 相談内容別件数(重複あり)

相談項目別	小学校	中学校	その他	合計
いじめ		5	2	7
不登校	26	239	11	276
友人関係		25	2	27
教員との関係		27	2	29
学業・進路	31	142	12	185
発達相談	12	65	17	94
家庭環境(虐待含む)	14	14	21	49
自身の問題(身体・性格・行動)		5	4	9
その他	5	31	71	107
合計	88	553	142	783

## 2 教育支援センター指導員の活動状況

令和4年度より民間の学校法人へ業務委託。指導員を1名配置し、月～金曜日の9時30分から14時30分までの間、教育支援センターにて児童生徒への指導を行った。

※令和6年度末の在籍児童生徒数 25名(小:6名 中:19名)

## 3 臨時教諭の活動状況

芽室小学校に2名(2名共に年度途中退職)、芽室中学校に3名の合計5名を配置した。

## 4 教育活動指導助手の活動状況

芽室小学校に3名、芽室西小学校に2名、芽室中学校に2名、芽室西中学校に1名の合計8名を配置した。

## 5 支援員の活動状況

芽室小学校に6名、上美生小学校に1名、芽室西小学校に2名、芽室中学校に3名の合計12名を配置した。

## 6 アセスメントツール実証

学校風土調査:小学校4校、中学校3校で実施した。

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名	
9	教育費	1 教育総務費	3 教育振興費	210206	大学等就学支援事業

事務事業名 大学等就学支援事業

## (1) 事務事業の目的と効果

## 1. 手段(事業の概要)

- ①私立高等学校生徒の授業料補助申請の受付・審査・交付  
②大学等奨学金申請の受付・審査・貸付

## 2. 対象(何を対象にしているか)

経済的理由により支援を必要とする私立高等学校に在学させている世帯の保護者及び大学等の就学者

## 3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

義務教育終了後の就学機会の確保及び経済的負担の軽減を図る。

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

## 1. 事務事業の現状と課題

- ・奨学金貸付について、条例で定められている貸付条件の判定に係る選考基準を廃止したことにより、奨学生への支援となる貸付申請が増加し、一般財源も増加傾向にある。
- ・従前までの償還免除を見直し、令和7年度から本町の奨学金貸付を受けた者で、大学等を卒業した年度の翌年度以降から連続して2年以上本町に在住する償還者に対し、償還額の2分の1を助成金として交付する奨学金返還支援制度を創設し、若者の定住促進を図る。
- ・社会的経済状況から、奨学金の返済が滞って滞納繰り越しになったり、連帯保証人を通じて返済するケースが出てきた。
- ・私立高等学校生徒授業料補助生徒は令和2年度より国の就学支援金の改正により補助対象者で管内の全日制私立高等学校に通う生徒の授業料は無料となったため、管外の私立高等学校に通う生徒の保護者及び通信制の私立高等学校に通う生徒の保護者のみが対象者となった。

## 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)

- ・奨学金貸付制度については、奨学生及び連帯保証人に債務を負う責任を十分理解し、適切に利用してもらえるように進めていく。
- ・償還免除制度の見直しを行い、新たに奨学金返還支援制度を創設したことにより、これまで最大3年間の償還免除から最大6年間の奨学金返還支援へと制度を改めたことから、奨学生の償還額の負担軽減が図られることを効果的に奨学生へ印象付けられるよう周知に努め、併せて若者の定住促進を図る。
- ・私立高等学校生徒授業料補助制度については、国等の就学支援制度の動向に応じた改正を検討する。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	11,870,000	21,262,000	15,588,000
	一般財源	円	26,054,000	31,126,000	19,858,000
	事業費計	円	37,924,000	52,388,000	35,446,000
活動指標	私立高等学校授業料補助申請件数	件	11	18	16
	大学等奨学金貸付申請件数	件	63	78	60

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
寄附金管理基金繰入金	円		5,832,000	1,188,000
大学等奨学金貸付金元金収入	円	11,870,000	15,430,000	14,400,000
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

1 私立高等学校生徒授業料補助 468,000 円

- 認定者 月額 3,000 円以内 18 人
- ※ うち補助金支給対象者(自己負担0円の場合は支給無し) 13 人

	町内生徒数	申請者数	認定者数	不認定者数
帯広大谷高等学校	42			
帯広北高等学校	20			
白樺学園高等学校	40	1	1	
池上学院帯広キャンパス	9	1	1	
星槎国際高等学校	23	13	13	
その他(十勝管外・単位制)	26	3	3	
合 計	160	18	18	

2 大学等奨学金の貸付 78 人 51,920,000 円

- 通常貸付分  
貸付者 56 人
- ・入学金 300,000 円 × 24 人 = 7,200,000 円
- ・修学金 500,000 円 × 56 人 = 28,000,000 円
- 合計貸付金額 35,200,000 円

- 入学前貸付分(令和6年度新入学生分)
- 貸付者 22 人
- ・入学金 300,000 円 × 20 人 = 6,000,000 円
- ・修学金 500,000 円 × 21 人 = 10,500,000 円
- ・修学金 220,000 円 × 1 人 = 220,000 円
- 合計貸付金額 16,720,000 円

		1年		2年		3年		4年		計	
		通常	年度前	通常	通常	通常	通常	通常	年度前		
大学院	国公立	1								1	
	私立										
大 学	国公立	10		2	2	2				16	
	私立	7	10	4	9	2				22	10
短期大学	国公立	1								1	
	私立	2	2							2	2
専門学校	国公立	1								1	
	私立	7	10	3			1			11	10
その他	国公立	1		1						2	
	私立										
計	国公立	14		3	2	2				21	
	私立	16	22	7	9	3				35	22

- 令和6年度末奨学金償還状況

内 容	実 績	備 考
令和6年度償還人数	111人	うち滞納繰越者 6名
令和6年度償還予定額	15,630,000円	うち繰上償還額 2,840千円
令和6年度償還滞納繰越額	1,080,000円	H28:70千円、H29-R4:各年80千円、R5:530千円
令和6年度償還額(現年分)	14,980,000円	うち繰上償還額 2,840千円
令和6年度償還額(滞納繰越分)	450,000円	
令和6年度償還免除額	650,000円	償還免除者 10名
償還未済人数	263人	
償還未済額	221,390,000円	

R5末貸付残高 + R6貸付金 + ( R6償還金 + 繰上償還金 + R5滞納 + 免除額 ) = R6末貸付残高  
 185,550 + 51,920 + ( △ 12,140 + △ 2,840 + △ 450 + △ 650 ) = 221,390 千円  
 ※令和6年度中増減高 35,840 千円 【H28-R5滞納繰越 630 千円含む】

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
9	教育費	1	教育総務費	3	教育振興費	210501	教員住宅管理事業

事務事業名	教員住宅管理事業
-------	----------

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 教職員住宅の維持管理(修繕、改修工事等)
2. 対象(何を対象にしているか) 教職員 教職員住宅
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 安全・安心・快適な住環境を確保する。

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 <p>転勤のある教職員に対し安全な住居先を確保し、円滑な人事配置を実現するため、福利厚生観点から教職員住宅の維持管理を行う。</p> <p>教職員住宅の老朽化の進行や、交通・住環境の整備に伴い需要が低下している。</p> <p>これを踏まえ、学校管理職の居住については、条件を満たした場合、居住が必須ではないと整理し、これに伴い一部の管理職用住宅は用途廃止することとした。また、麻生町の戸建住宅9棟については、令和6年度から所管を都市経営課へと変更した。</p> <p>令和5年度に小学校費、中学校費で運用していた各事業を統合し、1事業とした。</p>
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) <p>建物の長寿命化、統廃合等を具体的に検討していく時期に差し掛かっている。このことから、今後の具体的な方針を定めていく。</p> <p>芽室町公共施設等総合管理計画、教員住宅の在り方基本方針に基づき、統廃合、維持管理を整理する必要がある。</p>

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	2,886,253	2,588,120	2,396,000
	一般財源	円	6,995,716	△ 604,166	△ 224,000
	事業費計	円	9,881,969	1,889,554	2,172,000
活動指標	修繕件数		25	15	15
	工事数(対象戸数)		2		

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
教員住宅貸付収入	円	2,886,253	2,588,120	2,396,000
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

## 事務事業の成果に関する説明

## 1 教職員住宅の整備

教職員住宅の居住環境を整えるため、以下の修繕を実施した。

麻生町教員住宅(F-11-4)ボイラー安全弁修繕	3,300 円
麻生町教員住宅(F10-4)台所排水ホース取替修繕	7,150 円
麻生町教員住宅(F10-2)ホームタンク修繕	16,390 円
麻生町教員住宅(F11-4)安全弁取替修繕	12,870 円
麻生町教員住宅(F-11-4)ガス警報器取替修繕	5,500 円
上美生教員住宅(S-9)ポーチ灯取替修繕	35,365 円
麻生町教員住宅(F12-1)台所排水ホース取替修繕	6,050 円
麻生町教員住宅(F-12)共用部不点修繕	4,400 円
麻生町教員住宅(F12-4)洗面所等排水設備修繕	85,800 円
上美生教員住宅(S-4)ボイラー給水管パッキン修繕	5,830 円
上美生教員住宅(S-9)浴室折戸交換修繕	77,000 円
麻生町教員住宅(F-10-2)台所混合栓取替修繕	34,540 円
上美生教員住宅(S-4)カーテンレール修繕	14,300 円
麻生町教員住宅(F-11-1)給湯器取替修繕	286,000 円
上美生教員住宅(T-7) 灯油タンク修繕	8,800 円
	603,295 円

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
9	教育費	1	教育総務費	5	給食センター管理費	210301	学校給食センター施設維持管理事業

事務事業名	学校給食センター施設維持管理事業
-------	------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 学校給食業務を円滑・効果的に実施するための施設設備について、適切な維持管理を行う事業
2. 対象(何を対象にしているか) 学校給食センター施設、機械設備
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 学校給食業務がスムーズに行えるよう、日常の保守点検を怠りなく実施し、学校給食センターの施設や機械設備のトラブルに迅速に対応する

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 【現状】 現在の学校給食センターは建設後24年を経過しているが、設備・調理機器の計画的な改修・更新を実施していることから、修繕件数はここ数年減少傾向にある。 【課題】 建設時から使用している設備や調理機器もあり、今後も安定的に安全安心な学校給食を提供するため、適切な維持管理を行う必要がある。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 【今後の方向性】 学校給食法で規定する「学校給食衛生管理基準」に基づき、衛生管理の徹底と強化を図りながら施設維持管理を行う。 現在の学校給食センターは、今後20年程度の使用を想定しており、2015年度に策定した「給食センター施設整備・備品等購入年次計画」に基づき、長期的な設備・機器の改修・更新・修繕を実施していくことを基本に、状況に応じて計画を見直しを図る。 なお、緊急を要する修繕は、従来どおり給食提供に支障が出ないよう対応していく。

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円		2,551,000	
	地方債	円	13,800,000	4,400,000	
	その他(使用料等)	円	2,983,025	8,120,398	747,000
	一般財源	円	47,784,080	53,058,222	50,967,000
	事業費計	円	64,567,105	68,129,620	51,714,000
活動指標	施設維持管理費用	円	64,567,105	68,129,620	51,714,000

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
学校給食センター屋上防水改修事業債	円	13,800,000		
学校給食センター洗浄室等空調設備設置工事業債-R5繰越	円		4,400,000	
寄附金管理基金繰入金	円	2,859,000	726,000	530,000
学校給食試食代	円	19,967	26,199	57,000
給食センター職員給食代	円	104,058	108,199	160,000
公共施設整備基金繰入金	円		7,260,000	
給食センター環境改善交付金-R5繰越	円		2,255,000	
給食センター環境改善交付金	円		296,000	

## 事務事業の成果に関する説明

## 1 光熱水費の推移(過去5年間)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重油	使用量(ℓ)	95,700	88,100	91,000	104,400	100,200
	金額(円)	8,452,180	9,738,740	11,132,000	12,944,910	12,936,880
ガス	使用量(m <sup>3</sup> )	1,593	1,775	1,622	1,593	1,603
	金額(円)	1,383,437	1,391,984	1,274,174	1,251,921	1,259,005
電気料	使用量(kW)	394,043	431,409	408,846	430,208	424,850
	金額(円)	9,360,959	10,849,018	13,398,181	13,982,262	14,122,859
水道料	使用量(m <sup>3</sup> )	8,954	8,345	8,178	8,960	8,877
	金額(円)	4,074,952	3,800,293	3,724,978	4,077,658	4,040,225

## 2 修繕費

連続炊飯システム炊飯釜・炊飯ほぐし台テフロン修繕	422,950 円	日本調理機(株)北海道支店
排水施設 揚水ポンプ交換他修繕	255,200 円	(株)日本サーモエナー釧路営業所
調理機器・洗浄機器等修繕	139,810 円	日本調理機(株)北海道支店
廃水処理施設脱水機修繕	528,000 円	(株)日本サーモエナー釧路営業所
調理室・洗浄室系統ダンパーモーター交換修繕	539,000 円	(株)日本サーモエナー釧路営業所
その他一般修繕18件	742,566 円	6社
合 計	2,627,526 円	

## 3 委託料

①特別清掃委託	2回/年	1,430,000 円	(株)かんきょう
②機械警備委託	年間	183,480 円	セコム(株)
③施設管理委託	年間	3,392,400 円	(株)かんきょう
④消防設備点検委託	2回/年	70,400 円	(株)ヤマト商会
⑤電気工作物保安管理委託	6回/年	336,600 円	(財)北海道電気保安協会
⑥ばいじん量測定委託	2回/年	123,200 円	カンエイ実業(株)帯広営業所
⑦機械設備保守点検委託	年間	1,848,000 円	(株)日本サーモエナー釧路営業所
⑧調理機具保守点検委託	2回/年	804,100 円	日本調理機(株)北海道支店
⑨事業系廃棄物収集運搬委託	年間	336,517 円	(株)かんきょう
⑩残渣処理配管清掃委託	1回/年	13,200 円	(株)宮間工業
⑪貯水槽清掃委託	1回/年	48,400 円	クリーン開発(株)
⑫害虫生息調査・防除委託	2回/年	242,000 円	(株)かんきょう
⑬浸透枿清掃委託	1回	124,850 円	クリーン開発(株)
⑭食品庫エアコン清掃委託	1回	40,700 円	ノースアジャスト(株)ダスキン鉄南支店
合 計		8,993,847 円	

## 4 工事請負費

①有機物廃棄物処理装置等撤去工事	1,210,000 円	(株)日本サーモエナー釧路営業所
②洗浄用破砕機更新工事	7,260,000 円	(株)日本サーモエナー北海道支社
③学校給食センター洗浄室等空調設備設置工事-R5繰越	7,975,000 円	道産商事(株)
合 計	16,445,000 円	

## 5 備品購入費

自動食器浸漬槽	6,512,000 円	日本調理機(株)北海道支店
合 計	6,512,000 円	

建設事業等の説明 (単位:円)						備考
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
学校給食センター 洗浄室等空調設備 設置工事-R5線越	7,975,000	2,551,000	4,400,000	982,000	42,000	道産商事(株) 芽室町東1条3丁目10 番地
洗浄用破砕機更新 工事	7,260,000	0	0	7,260,000	0	(株)日本サーモエ ナー北海道支社 札幌市東区北25条東 16丁目1-3
有機廃棄物処理装 置等撤去工事	1,210,000	0	0	726,000	484,000	(株)日本サーモエ ナー北海道支社 札幌市東区北25条東 16丁目1-3
合 計	15,235,000	2,551,000	4,400,000	8,242,000	42,000	

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
9	教育費	1 教育総務費	5 給食センター管理費	210305 学校給食管理運営事業

事務事業名	学校給食管理運営事業
-------	------------

(1) 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要)</p> <p>町内小中学校7校に提供する学校給食を調理する学校給食センターの運営を行う。児童生徒が食する学校給食が基準に基づき安全確実に提供できるよう、衛生管理の徹底と円滑な調理・配食業務を行う。</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか)</p> <p>町内小中学校7校の児童生徒</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)</p> <p>学校給食による栄養バランスのとれた豊かな食事の提供により、栄養摂取バランスの改善ができる。また、優れた食事のモデル教材として食の学びの機会とし、正しい食習慣を知ることができる。</p>

(2) 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <p>【現状】 道の栄養教諭配置基準に基づき栄養教諭1名が配置され、食育・食農教育等の体制強化として配置されている町管理栄養士とともに、児童生徒の健全な成長発達を目指した業務等、関係機関との連携共同がますます重要となっている。</p> <p>【課題】 調理業務の職員体制の安定化を図るとともに、業務を一部外部委託することにより、円滑な学校給食の運営を目指すことが必要である。 少子化が進行する中、児童生徒数の減少に伴い給食提供食数は減少してきているが、食物アレルギーへの対応を要する児童生徒や、医療的ケアを必要とする児童生徒に対する個別対応事例が増加しており、保護者・学校・医療関係者との連絡調整等を含め、より専門性の高い業務が増えてきている。</p>
<p>2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)</p> <p>【今後の方向性】 生産者による食育・食農授業をはじめ、関係課・係及び町内関係者との連携による食育活動を継続する。また、次年度の活動へ向け企画を進める。 学校給食を通し児童生徒の健康増進対策を進めるため、生活習慣病対策への参画・協力と、養護教諭及び関係課・係との情報共有・連携を強化する。 食物アレルギーによる除去食対応や、医療的ケアを必要とする児童生徒に対する個別対応事例が増加し複雑化してきていることから、より安全性・確実性の強化徹底を図る。 学校給食業務の安定的な運営体制のため、給食センター職員の確保と一部外部委託を進めていく。</p>

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	4,413,849	2,201,252	11,710,000
	一般財源	円	55,687,884	63,829,162	71,568,000
	事業費計	円	60,101,733	66,030,414	83,278,000
活動指標	年間給食日数	日	206	204	206

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
寄附金管理基金繰入金	円	2,722,000		8,357,000
会計年度任用職員労働保険料個人負担金(給食センター管理費)	円	1,691,849	2,201,252	3,353,000
	円			
	円			
	円			
	円			

## 事務事業の成果に関する説明

## 1 学校給食提供職員体制状況

## 【令和5年度】

①調理業務・食器食缶洗浄業務	
主任調理員	3人
調理員	10人
代替職員	4人
短時間調理員	2人
委託業者	5人工分 <small>(洗浄・下処理業務の一部)</small>
②配食業務	
配食員	6人



## 【令和6年度】

①調理業務・食器食缶洗浄業務	
主任調理員	3人
調理員	10人
代替職員	3人
短時間調理員	2人
委託業者	5人工分 <small>(洗浄・下処理業務の一部)</small>
②配食業務	
配食員	6人

- ・令和4年度より、調理業務責任者として主任調理員を新設。
- ・調理繁忙時間に特化した人員として短時間調理員を配置。
- ・人材確保の課題解決、また、福祉事業の新たな事業機会の創出、障がい者の自立支援効果を期待し、食器食缶洗浄業務の一部について、福祉事業所及びシニアワークセンターの委託による外部委託を実施。

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名	
9	教育費	1 教育総務費	5 給食センター管理費	210701	児童生徒食育推進事業

事務事業名	児童生徒食育推進事業
-------	------------

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) ・農業と地元産食材の魅力を伝え、食を支える人への感謝の気持ちと郷土愛を育むため、めむろまるごと給食を提供する。 ・食事のバランス、食文化等について理解を図り、健康で健全な食生活に関する知識をつけるため食に関する指導を行う。 ・児童生徒に地域の良さを理解させたり、愛着をもたせるため、食に関する知識や経験を有する人材を活用し食に関する指導を行う。
2. 対象(何を対象にしているか) 町内小中学校7校の児童生徒
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) ・主体的に、健康な食生活を実現しようとする。 ・食料の生産等に関わる人々に対して感謝する心を育む。

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 【現状】 農協や関係課に協力を依頼し、生産者から児童生徒に対し、食材や農業について伝えてもらう機会を設けている。 「めむろまるごと給食」の際には芽室産の食材を紹介した給食だより、食育動画を生産者の協力を得ながら作成し、町内小中学校に配布している。 【課題】 圃場体験や食農に関する授業を行っているが、児童生徒が主体的に学ぶことができるよう授業内容の見直しが必要である。 生活習慣病検査の結果を踏まえた食育活動を行う必要がある。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 【今後の方向性】 生産者等、食に関する知識や経験を有する人材を活用し引き続き食育・食農教育を行っていく。 「めむろまるごと給食」を児童生徒だけでなく、保護者にも広く知ってもらうためFacebook等SNSを活用し周知を行う。 食農に関する授業では、児童生徒が知識や情報に基づき、自ら表現をする場面を設けることを検討する。 生活習慣病検査の結果を踏まえて、食に関する指導や教職員への結果の周知を行うことを検討する。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	1,912,000	1,889,800	2,186,000
	一般財源	円	918,784	1,232,684	1,038,000
	事業費計	円	2,830,784	3,122,484	3,224,000
活動指標	めむろまるごと給食の提供回数	回	9	9	9
	食の指導の回数(全校放送を含む)	回	60	61	61

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
寄附金管理基金繰入金	円	1,870,000	1,851,000	2,112,000
学校給食試食代	円	18,800	13,800	40,000
学校給食センター職員給食代	円	23,200	25,000	34,000
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

1 「めむろまるごと給食」実施状況

実施月日	メニュー	食数
5月24日	ドライカレー、牛乳、アスパラとコーンのクリーミーサラダ	1,669食
6月7日	セルフサンド（背割りパン、サンドカレー、ポテトサラダ）、牛乳 キャベツとブロッコリーのスープ	1,669食
7月19日	さやいんげんとひき肉のあんかけごはん、牛乳、わかめとじゃがいものみそ汁、 シークワサーゼリー	1,641食
9月6日	とうもろこしのだし炊きごはん、牛乳、たもぎたけのみそ汁、がぶり肉じゃが、ごまじゃこサラダ	1,666食
10月18日	キャベツのクリームスパゲッティ、野菜ジュース、豚肉とブロッコリーのハーブ焼き	1,667食
11月15日	豚ごぼうどん、牛乳、野菜と厚揚げのみそ汁	1,664食
12月13日	肉そぼろ丼、牛乳、豆腐とごぼうのみそ汁、ゆりねとキャベツのごまあえ	1,668食
2月7日	めむろ未来バーガー（バンズパン、牛肉の甘辛いため、ポテトサラダ）、牛乳 豚肉と野菜のスープ	1,670食
3月7日	ハヤシライス、牛乳、キャベツと枝豆のサラダ、チーズ	1,624食
	試食数	69食
	合計	15,007食

2 令和6年度まるごと給食食材費

区分	提供日数	購入金額	備考
副食	9日	3,054,482円	
合計		3,054,482円	

※給食材料購入事業支出分以外

3 「食の指導」実施数

食に関する指導	内容	指導者	芽室小	芽室西小	芽室南小	上美生小	芽室中	芽室西中	上美生中
	食事の重要性、*1 栄養バランス、 心身の健康等	栄養教諭	12クラス 各1回	10クラス 各1回	4クラス 各1回	4学年 2回	8クラス 各1回	4クラス 各1回	1クラス 1回
食農教育 栄養バランス(*2)	管理栄養士 農業士	7クラス 各1回	4クラス 2回	2クラス 各1回	2学年 1回	4クラス 各1回	2クラス 各1回		

\*1芽室小学校配属の栄養教諭については全給食時間に指導実施。

\*2食農教育では芽室町の農業と学校給食について学び、地域の特性を生かした給食や食料自給率  
考え、感謝の気持ちや食べ物を大切にする心を育む。

4 その他

管理栄養士による指導を実施  
芽室小学校6年生 4クラス  
芽室西小学校6年生 2クラス  
糖質についての個別授業 1回

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
9	教育費	1 教育総務費	5 給食センター管理費	210304 給食材料購入事業

事務事業名	給食材料購入事業
-------	----------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 給食の実施と衛生管理の他、個別対応を必要とする児童生徒への対応、地元の農畜産物について理解と関心を深めるための給食業務を行う。
2. 対象(何を対象にしているか) 町内小中学校7校の児童生徒
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することにより、健康の増進を図る。 また、食に関する指導を効果的に進めるための教材として活用する。

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 【現状】 家庭での食事で摂取量が不足していると推測される栄養素を給食で補えるよう献立の工夫を行っている。 国の第3次食育推進基本計画では、「学校給食における地場産物(都道府県産)を使用する割合」の目標値(品目数ベース)30%以上と定めており、本町の令和6年度道内産使用率は43.3%である。 【課題】 給食の摂取状況を把握するため、学校と連携し嗜好調査、残食調査を行った。摂取状況の低い献立については給食時間等に指導を行う必要がある。近年の物価高騰に伴い、給食材料費が不足する事態となっている。令和6年度については不足する食材料費を町費において補填している。 国においては給食費無償化の動きがあり、動向に注視する必要がある。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 【今後の方向性】 摂取状況の低い献立については給食時間及び食に関する指導の際に指導を行う。 地場産物を継続的に使用していくため、生産者や関係機関と連携し食材の購入を行う。 給食費保護者負担金について、国の動向を見据えながらも必要に応じて見直しを検討する。なお、令和7年度改定分は食育・食農推進等の観点から町費で負担している。(町負担:1食あたり小学生47円・中学生52円) 食材料費が不足する場合、令和6年度と同様に町費において補填していくほか、状況により給食費の増額も検討する。

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			14,084,000
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	84,788,834	82,322,061	84,662,000
	一般財源	円	9,723,166	11,904,391	1,835,000
	事業費計	円	94,512,000	94,226,452	100,581,000
活動指標	給食材料代	千円	99,215	94,234	90,008
	年間給食日数	日	206	204	206

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
学校給食費保護者負担金	円	73,972,568	71,762,731	72,488,000
学校給食試食代	円	130,652	172,456	399,000
給食センター職員給食代	円	644,652	670,306	1,092,000
教職員等給食代	円	10,040,962	9,716,568	10,683,000
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

1 令和6年度学校給食費内訳

学校給食費保護者負担金(小学校232円、中学校282円)  
 調定額 72,555,842円 収入済額 71,762,731円

教職員等給食代(小学校254円、中学校304円)  
 調定額 9,716,568円 収入済額 9,716,568円

※学校給食保護者負担金、教職員等給食代は基準日数に基づく調定

学校給食試食代 172,456円(食材代)  
 給食センター職員給食代 670,306円(食材代)

2 令和6年度学校給食提供数

小学校 210,173 食  
 中学校 119,009 食  
 試食 639 食  
 給食センター職員 2,639 食

3 令和6年度給食材料区分別購入内訳

区分	提供日数	購入金額	備考
牛乳等	204日	18,673,969円	牛乳=200ml
米飯	126日	5,840,640円	週3回
パン	43日	6,421,914円	週1回
麺類	35日	1,819,996円	週1回
副食	204日	63,694,277円	
その他		775,656円	非常食(カレー)
合計		97,226,452円	

※物価高騰対策給食材料購入事業分を含む。

4 令和6年度学校給食食材産地内訳

品目	総数量(kg)	芽室産		十勝産		道内産		その他	
		数量(kg)	割合	数量(kg)	割合	数量(kg)	割合	数量(kg)	割合
米	15,640					15,640	100.0%		
大麦	1,500							1,500	100.0%
小麦粉	6,608	3,137	47.5%	3,471	52.5%				
野菜類	32,659	12,756	39.1%	4,596	14.1%	5,899	18.1%	9,408	28.8%
肉類	8,299	930	11.2%	225	2.7%	5,855	70.6%	1,289	15.5%
卵・魚・味噌・豆腐類	6,449			5,624	87.2%	758	11.8%	67	1.0%
小計	71,155	16,823	23.6%	13,916	19.6%	28,152	39.6%	12,264	17.2%
牛乳	65,219			65,219	100.0%				
合計	136,374	16,823	12.3%	79,135	58.0%	28,152	20.7%	12,264	9.0%

※物価高騰対策給食材料購入事業分を含む。

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
9	教育費	2	小学校費	1	学校管理費	210110	小学校施設維持管理事業

事務事業名 小学校施設維持管理事業

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 施設の修繕、保守点検、工事。必要備品の購入。
2. 対象(何を対象にしているか) 学校施設
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 安全・教育に快適な施設を確保する。

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 平成21年の工事により、小学校の耐震化率が100%となった。平成23年後からは太陽光発電パネルの設置に取り組むとともに、児童の生活スタイルの変化からトイレ様式化を行った。 各施設は老朽化が進んでいるため、令和元年度に学校施設等長寿命化計画を策定した。 多様な児童が学校で安全に日常生活を過ごせるような対策のほか、GIGAスクールやDX、ゼロカーボンなどを踏まえるとともに各校のニーズを捉えた改修計画を立案していく必要がある。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 令和7年度は、芽室小学校スクールバス待合所塗装工事、上美生小学校給水ポンプ、上美生小学校ボイラーの改修を行う。 芽室町立小中学校配置計画と関連して、児童・生徒数の減少に伴い、配置基準を満たさない学校が今後生じる可能性がある。各校とも大規模改修等を経ながらも老朽化は着実に進行しており、修繕が必要な箇所もあるが、長期的な視点に立った改修計画を立案していく。 また、教育を取り巻く環境の変化に合わせた施設改修に関しては、各校のニーズを踏まえた計画となるよう協議に向けた検討を進める。 2025年度より「小学校管理運営事業」へ統合

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円	15,899,000	4,035,000	2,927,000
	地方債	円	31,300,000	7,800,000	5,700,000
	その他(使用料等)	円	933,098	5,397,680	
	一般財源	円	89,154,229	96,585,110	74,000
	事業費計	円	137,286,327	113,817,790	8,701,000
活動指標	修繕件数		72	70	70
	工事件数		3	4	4

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
太陽光売電収入(小学校管理費)	円	48,998	52,133	
学校施設開放事業利用者負担金(小学校管理費)	円	26,100	54,000	
森林環境譲与税基金繰入金	円	858,000	880,000	
公共施設整備基金繰入金	円		4,411,547	
小学校施設環境改善交付金-R4繰越	円	15,899,000		
小学校施設環境改善事業債-R4繰越	円	31,300,000		
小学校施設環境改善交付金-R5繰越	円		4,035,000	
小学校施設環境改善事業債-R5繰越	円		7,800,000	
小学校施設環境改善交付金-R6繰越	円			2,927,000
小学校施設環境改善事業債-R6繰越	円			5,700,000

## 事務事業の成果に関する説明

## 1 学校環境施設の整備

・校下の特色ある環境づくりとスケートリンクの整備を進めるため、学校環境整備及びスケートリンク造成費報償と地域PTAの協力、公務補による環境美化整備を図った。

芽室小学校	320,826円
上美生小学校	206,389円
芽室西小学校	380,000円
芽室南小学校	380,000円
計	1,287,215円

## 2 学校施設の整備

上美生小学校、芽室西小学校 屋外トイレ解体撤去工事	484,000 円
芽室小学校 職員玄関電気錠設置等工事	968,000 円
町立小中学校給食配膳室空調設備設置事業(小学校分)	2,959,547 円
小学校施設改修工事(光回線改修)	150,810 円
小中学校体育館照明設備改修事業-R5繰越(上美生小学校、芽室南小学校)	11,989,212 円
芽小 間仕切壁設置等工事	5,500,000 円
計	22,051,569円

## 3 学校備品の整備

芽室小学校	パーティションホワイトボード スタンド付移動式ボード 収納庫 低学年向けホワイトボード 掲示板 掃除機 非常用階段避難車 電動ベッド アンネル マットレス アンネル キャスター(4個セット) 回転ホワイトボード 充電式クリーナー
上美生小学校	充電式クリーナー 黒板ふきクリーナー 配膳台 刈払機
芽室西小学校	低位置黒板ホーローホワイトボード パーティションホワイトボード 特定小電カトランシーバー MCベッド HAマットレス FFストーブ 園芸用電動粉碎機 消火器 刈払機 冷蔵庫
芽室南小学校	紙パック式掃除機 折りたたみチェア 壁掛ホーローホワイトボード 図工室椅子 刈払機 高さ調整多目的テーブル 消火器

計	3,758,532円
---	------------

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
町立小中学校給食配膳室空調設備設置事業 (給食配膳室空調設置)	2,959,547	0	0	0	2,959,547	道産商事㈱ R6.4.30~R6.9.6
小学校屋外トイレ解体撤去工事 (上美生小, 芽室西小屋外トイレ解体撤去)	484,000	0	0	0	484,000	村上建設㈱ R6.5.8~R6.8.23
小中学校体育館照明設備改修事業-R5線越 (上美生小, 芽室南小体育館照明LED化)	11,989,212	4,035,000	7,800,000	0	154,212	道産商事㈱ R6.5.31~R7.2.3
芽室小学校職員玄関電気錠設置等工事 (職員玄関電気錠設置)	986,000	0	0	0	986,000	文化シャッターサービス㈱北海道サービス支店 R6.7.17~R6.8.30
小学校施設改修工事 (校務用光回線ギガ回線化)	150,810	0	0	0	150,810	東日本電信電話㈱北海道事業部 R6.9.24~R6.10.31
芽室小学校間仕切壁設置等工事 (特別支援教室間仕切壁設置)	5,500,000	0	0	0	5,500,000	㈱犬飼建設 R6.12.23~R7.3.28
芽室南小学校煙突等アスベスト除去工事実施設計業務委託 (工事実施設計委託)	1,804,000	0	0	0	1,804,000	まちの建築家あくていぶねっと協同組合 R6.6.10~R7.2.28
合計	23,873,569	4,035,000	7,800,000	0	12,038,569	

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名	
9	教育費	2	1	210224	学校健康診断実施事業(小学校)

事務事業名 学校健康診断実施事業(小学校)

## (1) 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要)</p> <p>学校健診(内科検診、歯科検診、尿検査、心臓健診等)を実施する。 また、町単独の事業として生活習慣病検査(血液検査)を小学校4年生の児童を対象に実施する。 教職員の福利厚生充実のため、教職員を対象とした、健康診断も実施する。</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか)</p> <p>小学校の児童 小学校の教職員</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)</p> <p>身体の異常の早期発見と適切な指導を行う。</p>

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <p>学校保健安全法に基づき学校健診を行うことにより、児童の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を図る。</p> <p>・小学校4年生を対象にした、生活習慣病検査は学校保健安全法に規定されている健診ではなく、町独自で実施している検査であり、将来への生活習慣病予防のきっかけづくりとなっている。 ・2021年度から会場を各学校から公立芽室病院に変更。以降、受診率が低下傾向にあり、生活習慣病リスクに関する啓発を促進する等の対策を講じる必要がある。</p>
<p>2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)</p> <p>・2025年度より「学校保健安全事業(小学校)」へ統合</p>

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円			
	一般財源	円	7,356,672	6,637,406	
	事業費計	円	7,356,672	6,637,406	
活動指標	各種健康診断受診者延人数	人	3,051	2,925	
	各種健康診断受診者数(教職員)	人	94	85	

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

## 事務事業の成果に関する説明

## 1 主な施策の成果

(1) 生活習慣病検査の実施 135,480 円

## ①検査会場

公立芽室病院を会場とし、保護者同伴のもとで血液検査を実施。

## ②受診対象者

小学4年生に加え、学校の2計測(身長・体重)から算出したローレル指数、BMI指数において所見が見られる児童

## ・他関係課との連携状況

検査結果を公立芽室病院の医師が判断し、要治療・要指導とされた児童とその保護者に対して、町の保健師・栄養士による個別相談を実施。

## ・受診率等

	小学4年生	小学有所見者	計
受診率	8.2 % ( 13 / 158 )	1.4 % ( 1 / 73 )	6.1 % ( 14 / 231 )
要治療・要指導率	53.8 % ( 7 / 13 )	0.0 % ( 0 / 1 )	50.0 % ( 7 / 14 )

(参考:令和5年度受診率等)

	小学4年生	小学有所見者	計
受診率	31.9 % ( 52 / 163 )	11.6 % ( 8 / 69 )	25.9 % ( 60 / 232 )
要治療・要指導率	13.5 % ( 7 / 52 )	37.5 % ( 3 / 8 )	16.7 % ( 10 / 60 )

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
9	教育費	2	小学校費	1	学校管理費	210225	特別支援教育就学奨励事業(小学校)

事務事業名 特別支援教育就学奨励事業(小学校)

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) ・学校教育法、特別支援学校への就学奨励に関する法律に基づき、特別支援学級に通学する児童の保護者に対し、就学に必要な経費の一部補助を行う。
2. 対象(何を対象にしているか) ・特別支援学級に通学する児童の保護者
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) ・保護者の経済的負担を軽減する。

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 【概要】 ・学校教育法、特別支援学校への就学奨励に関する法律に基づき、特別支援学級に通学する児童の保護者に対し、就学に必要な経費の一部補助を行う。 【現状】 ・2022年度より、児童用タブレットを日常的な家庭学習のために持ち帰った際、各家庭でwifi環境を整備する必要があることから、オンライン学習通信費を支給。 ・2024年度より、特別支援学級に在籍する児童で、送迎を必要とするものと学校が認めた児童世帯に対し、送迎に係る実費相当を支給。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) ・国庫補助要綱に基づき、適正に支給していく。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円	502,000	666,000	901,000
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円			
	一般財源	円	501,567	667,741	902,000
	事業費計	円	1,003,567	1,333,741	1,803,000
活動指標	児童数	人	985	946	917

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
特別支援教育就学奨励費等国庫補助金	円	502,000	666,000	901,000
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

## 事務事業の成果に関する説明

## 1 就学奨励費内訳

項目	人数	金額
学校給食費	29人	663,520円
修学旅行費	4人	43,160円
校外活動等参加費(宿泊を伴うもの)	4人	7,380円
学用品・通学用品費購入費	30人	174,600円
新入学児童学用品・通学用品子入費	2人	51,110円
体育実技用具費(スキー等)	9人	53,145円
オンライン学習通信費	21人	147,000円
通学費	13人	193,826円
計		1,333,741円

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
9	教育費	2	小学校費	1	学校管理費	210227	要・準要保護児童就学援助事業(小学校)

事務事業名 要・準要保護児童就学援助事業(小学校)

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) ・就学困難な児童の保護者に対し、就学に必要な経費の一部補助を行う。(要保護世帯の児童は修学旅行費が補助対象)
2. 対象(何を対象にしているか) ・就学困難と認められる児童の保護者
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) ・就学困難な児童の保護者の経済的負担を軽減する

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 ・就学困難な児童の保護者に対し、就学に必要な経費の一部補助を行う。(要保護世帯の児童は修学旅行費のみ補助対象) ・2022年度より、児童用タブレットを日常的な家庭学習のために持ち帰った際、各家庭でwifi環境を整備する必要があることから、オンライン学習通信費を支給。 ・2024年度より、特別支援学級に在籍する児童で、送迎を必要とするものと学校が認めた児童世帯に対し、送迎に係る実費相当を支給。 ・2025年度より、家庭における1人1台端末の活用が進んでいるため、オンライン学習通信費の金額が上がったことから、支給額を増額して支給。 ・援助が必要な世帯に支援ができるよう、周知に努める。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) ・法令に基づき、就学困難な児童の保護者に対して、就学に必要な経費の援助を行う。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円	16,000		
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円			
	一般財源	円	9,060,176	9,053,441	9,318,000
	事業費計	円	9,076,176	9,053,441	9,318,000
活動指標	児童数	人	985	946	917

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
要保護児童生徒援助費国庫補助金	円	16,000		
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

## 事務事業の成果に関する説明

## 1 就学援助費内訳

項目	支給人数	金額
学用品費	100人	1,110,652円
通学用品費等	100人	330,769円
新入学学用品費	5人	285,300円
P T A 会費	75人	244,160円
体育実技用具費	33人	389,730円
修学旅行費	22人	610,200円
給食費	100人	4,334,920円
卒業アルバム費	24人	239,580円
オンライン学習通信費	100人	1,336,950円
計		8,882,261円

## 2 就学援助認定率(年度末)

学校名	児童数	認定者数	認定率
芽室小学校	548人	70人	12.77%
上美生小学校	27人		
芽室西小学校	302人	29人	9.60%
芽室南小学校	69人		
町外小学校			
計		99人	

## 3 新入学用品費入学前支給

学校名	支給人数	金額
芽室小学校	1人	57,060円
上美生小学校		
芽室西小学校	2人	114,120円
芽室南小学校		
計	3人	171,180円

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名	
9	教育費	2	1	210239	教材・教具整備事業(小学校)

事務事業名	教材・教具整備事業(小学校)
-------	----------------

(1) 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校4校の教育課程に係る備品、消耗品及び図書等の購入・整備を行う。</li> </ul>
<p>2. 対象(何を対象にしているか)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校4校の児童と教職員</li> </ul>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の実施状況に合わせた教材・教具を整備することにより、効率的・効果的な授業の実施等、学校教育の充実を図る。</li> </ul>

(2) 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内小学校の授業等で必要な教材・教具及び学校図書の購入・維持管理。</li> <li>・2019年度より、校務用・教育用コンピューター等の計画更新を行っている。</li> <li>・2020年度より、ICT整備・活用指針に基づき、GIGAスクール構想の実現に向けた環境整備を行っている。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの確かな学力と社会の変化に対応できる力の育成のため、各学校が個々の教育的ニーズに応じたきめ細やかな指導の充実を図る必要がある。</li> <li>・令和8年度に道教委による共同調達により、児童用タブレットの更新を予定しており、端末の仕様について、検討が必要である。</li> <li>・令和2年度に導入したAIDリルは、現在では様々な事業者から多様なAIDリルが提供されているため、費用対効果等の検証が必要である。</li> </ul>
<p>2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)</p> <p>【解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芽室町教育委員会に「教育DX推進員」を配置し、町のICT教育の指針を充実させ、ICT教育の授業改善・推進を図ることで、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現を目指す。</li> <li>・令和8年度の児童用タブレットの更新に向け、学習やその他運用管理における教育現場側の意見抽出を行い、端末の仕様について、検討を進める。</li> <li>・本町が導入する学習用アプリや校務用アプリと、他社製アプリとの費用対効果等の検証を学校現場を含めて進める。</li> </ul>

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円	1,050,000	1,703,900	
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	12,821,000	4,472,900	217,000
	一般財源	円	28,807,785	27,723,531	29,837,000
	事業費計	円	42,678,785	33,900,331	30,054,000
活動指標	購入・整備額	円	42,678,785	33,900,331	30,054,000

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
寄附金管理基金繰入金	円	12,821,000	4,472,900	217,000
公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金	円	1,050,000	1,166,000	
デジタル田園都市国家構想交付金(教育費)	円		537,900	
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

1 主要な施策の成果

- (1) 情報教育推進のためのパソコン等設置 7,148,407 円
- ・ 令和3年度 更新導入  
 ~北海道市町村備荒資金組合を利用し、令和7年度までの5年払い  
 小学校4校 プリンタ 33台 6,072,607 円
  - ・ 令和6年度 新規導入  
 上美生小学校 GIGAスクール関連備品購入費(電子黒板) 2台 1,075,800 円
- (2) 鍵盤ハーモニカ購入費助成金 237,600 円  
 小学1年生を対象に購入費の助成  
 1,800 円 × 120 人 = 216,000 円 … 全世帯対象分  
 1,800 円 × 12 人 = 21,600 円 … 要保護・準要保護世帯加算分

(3) 教材消耗品・備品の整備

項目	金額	購入物品
教育課程教材消耗品	1,686,336 円	プラントピッチャー、にがうりゴーヤ、ヘリクリサムほか
教育課程教材備品	2,572,215 円	大玉用ポンプ、ラインカー、スピーカーほか
吹奏楽楽器備品	780,120 円	クラリネット、トロンボーン、ホルン
合計	5,038,671 円	

(4) 学校図書館の状況

学校名	R5年度末 冊数 A	購入・寄贈 B	廃棄 C	R6年度末 冊数 D=A+B-C	図書標準 達成率 D/E	図書標準 冊数 E
芽室小学校	14,607	193	509	14,291	119.5%	11,960
上美生小学校	5,649	129	0	5,778	126.7%	4,560
芽室西小学校	10,656	172	30	10,798	108.4%	9,960
芽室南小学校	8,427	76	0	8,503	140.8%	6,040
合計	39,339	570	539	39,370		

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
9	教育費	3	中学校費	1	学校管理費	210120	中学校施設維持管理事業

事務事業名	中学校施設維持管理事業
-------	-------------

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 施設の修繕、保守点検、工事。必要備品の購入。
2. 対象(何を対象にしているか) 学校施設
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 安全・教育に快適な施設を確保する。

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 平成18年の工事により、小学校の耐震化率が100%となった。平成23年後からは太陽光発電パネルの設置に取り組むとともに、児童の生活スタイルの変化からトイレ様式化を行った。 各施設は老朽化が進んでいるため、令和元年度に学校施設等長寿命化計画を策定した。 多様な児童が学校で安全に日常生活を過ごせるような対策のほか、GIGAスクールやDX、ゼロカーボンなどを踏まえるとともに各校のニーズを捉えた改修計画を立案していく必要がある。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 令和7年度は芽室西中学校において煙突断熱材石綿対策工事、鉄棒撤去工事、走り幅跳び砂場補修工事、外灯改修工事を実施する。 芽室町立小中学校配置計画と関連して、児童・生徒数の減少に伴い、配置基準を満たさない学校が今後生じる可能性がある。各校とも大規模改修等を経ながらも老朽化は着実に進行しており、修繕が必要な箇所もあるが、長期的な視点に立った改修計画を立案していく。 また、教育を取り巻く環境の変化に合わせた施設改修に関しては、各校のニーズを踏まえた計画となるよう協議に向けた検討を進める。 2025年度より「中学校管理運営事業」に統合

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円	10,927,000	2,769,000	13,339,000
	地方債	円	21,500,000	5,400,000	26,200,000
	その他(使用料等)	円	151,220	10,257,053	
	一般財源	円	68,490,170	66,920,558	83,000
	事業費計	円	101,068,390	85,363,251	39,622,000
活動指標	修繕件数		36	40	40
	工事件数		4	4	4

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
太陽光発電収入(中学校管理費)	円	920		
学校施設開放事業利用者負担金(中学校管理費)	円	150,300	242,100	
公共施設整備基金繰入金	円		10,014,953	
中学校施設環境改善交付金-R4繰越	円	10,927,000		
中学校施設環境改善事業債-R4繰越	円	21,500,000		
中学校施設環境改善交付金-R5繰越	円		2,769,000	
中学校施設環境改善事業債-R5繰越	円		5,400,000	
中学校施設環境改善交付金-R6繰越	円			13,339,000
中学校施設環境改善事業債-R6繰越	円			26,200,000

## 事務事業の成果に関する説明

## 1 学校環境施設の整備

- ・校下の特色ある環境づくりとスケートリンクの整備を進めるため、学校環境整備及びスケートリンク造成費報償と地域PTAの協力、公務補による環境美化整備を図った。

芽室中学校	360,000円
上美生中学校	200,000円
芽室西中学校	300,000円
計	860,000円

## 2 学校施設の整備

上美生中学校グラウンド補修工事	170,500 円
町立小中学校給食配膳室空調設備設置事業(中学校分)	2,023,453 円
中学校施設改修工事(光回線改修)	120,670 円
芽室中学校アイスホッケーリンク造成工事	594,000 円
小中学校体育館照明設備改修事業-R5線越(上美生中学校)	8,228,788 円
芽室中学校受変電設備改修事業	7,227,000 円
計	18,364,411円

## 3 学校備品の整備

芽室中学校	印刷機
	消火器
	加湿器
	折りたたみスチールパイプ椅子
	刈り払い機
	サイドテーブル
上美生中学校	一人用ロッカー
	充電式クリーナー
	充電式クリーナー
	フルHD液晶モニター
芽室西中学校	体育館用ジェットヒーター
	屋外用ホワイトボード
	防災カーテン
	はしご兼用脚立+滑り止め端具ユニット
	モップハンガーRC
	ラインビークル
計	1,393,282円

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
上美生中学校グラウンド補修工事 (グラウンド不陸整正作業)	170,500	0	0	0	170,500	村上建設(株) R6.4.22~R6.5.10
町立小中学校給食配膳室空調設備設置事業 (給食配膳室空調設置)	2,023,453	0	0	0	2,023,453	道産商事(株) R64/30~R6.9.6
小中学校体育館照明設備改修事業-R5繰越 (上美生中体育館照明LED化)	8,228,788	2,769,000	5,400,000	0	59,788	道産商事(株) R6.5.31~R7.2.3
芽室中学校受変電設備改修事業 (気中開閉器, 高圧ケーブル改修)	7,227,000	0	0	0	7,227,000	親栄電気工事(株)帯広営業所 R6.7.12~R7.2.17
中学校施設改修工事 (校務用光回線ギガ化)	120,670	0	0	0	120,670	東日本電信電話(株)北海道事業部 R6.9.24~R6.10.31
芽室中学校アイスホッケーリンク造成工事 (アイスホッケーリンク造成)	594,000	0	0	0	594,000	村上建設(株) R6.11.22~R7.1.31
芽室西中学校煙突等アスベスト除去工事 実施設計業務委託 (工事実施設計委託)	3,575,000	0	0	0	3,575,000	まちの建築家あくていぶねつと協同組合 R6.6.10~R7.2.28
合計	21,939,411	2,769,000	5,400,000	0	13,770,411	

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
9	教育費	3	中学校費	1	学校管理費	210226	特別支援教育就学奨励事業(中学校)

事務事業名 特別支援教育就学奨励事業(中学校)

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) ・学校教育法、特別支援学校への就学奨励に関する法律に基づき、特別支援学級に通学する生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部補助を行う。
2. 対象(何を対象にしているか) ・特別支援学級に通学する児童の保護者
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) ・保護者の経済的負担を軽減する。

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 【概要】 ・学校教育法、特別支援学校への就学奨励に関する法律に基づき、特別支援学級に通学する生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部補助を行う。 【現状】 ・2022年度より、生徒用タブレットを日常的な家庭学習のために持ち帰った際、各家庭でwifi環境を整備する必要があることから、オンライン学習通信費を支給。 ・2024年度より、特別支援学級に在籍する生徒で、送迎を必要とするものと学校が認めた生徒世帯に対し、送迎に係る実費相当を支給。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) ・国庫補助要綱に基づき、適正に支給していく。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円	560,000	351,000	468,000
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円			
	一般財源	円	560,788	351,007	470,000
	事業費計	円	1,120,788	702,007	938,000
活動指標	生徒数	人	550	546	544

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
特別支援教育就学奨励費等国庫補助金	円	560,000	351,000	468,000
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

## 事務事業の成果に関する説明

## 1 就学奨励費内訳

項目	人数	金額
学校給食費	11人	305,688円
修学旅行費	2人	57,720円
校外活動等参加費(宿泊を伴うもの)	4人	12,420円
学用品・通学用品費購入費	12人	136,440円
新入学児童学用品・通学用品子入費	4人	121,960円
体育実技用具費(スキー等)	4人	23,620円
オンライン学習通信費	4人	28,000円
通学費	2人	16,159円
計		702,007円

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名	
9	教育費	3 中学校費	1 学校管理費	210228	要・準要保護児童就学援助事業(中学校)

事務事業名 要・準要保護生徒就学援助事業(中学校)

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) ・就学困難な生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部補助を行う。(要保護世帯の生徒は修学旅行費が補助対象)
2. 対象(何を対象にしているか) ・就学困難な生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部補助を行う。(要保護世帯の生徒は修学旅行費が補助対象)
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) ・就学困難な生徒の保護者の経済的負担を軽減する。

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 ・就学困難な生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部補助を行う。(要保護世帯の生徒は修学旅行費が補助対象) ・2022年度より、生徒用タブレットを日常的な家庭学習のために持ち帰った際、各家庭でwifi環境を整備する必要があることから、オンライン学習通信費を支給。 ・2025年度より、家庭における1人1台端末の活用が進んでいるため、オンライン学習通信費の金額が上がったことから、支給額を増額して支給。また、高校入学前の負担軽減のため、卒業アルバム代等の金額が上がったことから、支給額を増額して支給。 ・援助が必要な世帯に援助ができるよう、周知に努める。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) ・法令に基づき、就学困難な児童の保護者に対して、就学に必要な経費の援助を行う。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円		34,000	34,000
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円			
	一般財源	円	9,437,928	9,484,394	9,991,000
	事業費計	円	9,437,928	9,518,394	10,025,000
活動指標	生徒数	人	550	546	544

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
要保護児童生徒援助費国庫補助金	円		34,000	34,000
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

## 事務事業の成果に関する説明

## 1 就学援助費内訳

項目	支給人数	金額
学用品費	57人	1,250,138円
通学用品費等	57人	211,754円
新入学学用品費	3人	189,000円
P T A 会費	51人	168,788円
生徒会費	56人	30,125円
部活動費	39人	623,924円
体育実技用具費	18人	212,580円
修学旅行費	21人	1,422,943円
給食費	56人	2,987,790円
卒業アルバム費	23人	202,400円
オンライン学習通信費	57人	769,952円
計		8,069,394円

## 2 就学援助認定率(年度末)

学校名	生徒数	認定者数	認定率
芽室中学校	381人	44人	11.55%
上美生中学校	22人	3人	13.64%
芽室西中学校	143人	10人	6.99%
町外中学校			
計		57人	

## 3 新入学用品費入学前支給

学校名	支給人数	金額
芽室中学校	18人	1,134,000円
上美生中学校		
芽室西中学校	5人	315,000円
計	23人	1,449,000円

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
9	教育費	3	中学校費	1	学校管理費	210241	学校健康診断実施事業(中学校)

事務事業名	学校健康診断実施事業(中学校)
-------	-----------------

(1) 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校健診(内科検診、歯科検診、尿検査、心臓健診等)を実施する。また、町単独の事業として生活習慣病検査(血液検査)を中学校1年生の生徒を対象に実施する。</li> <li>教職員の福利厚生充実のため、教職員を対象とした、健康診断も実施する。</li> </ul>
<p>2. 対象(何を対象にしているか)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中学校の生徒</li> <li>中学校の教職員</li> </ul>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身体の異常の早期発見と適切な指導を行う。</li> </ul>

(2) 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <p>学校保健安全法に基づき学校健診を行うことにより、生徒の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中学校1年生を対象にした、生活習慣病検査は学校保健安全法に規定されている健診ではなく、町独自で実施している検査であり、将来への生活習慣病予防のきっかけづくりとなっている。</li> <li>2021年度から会場を各学校から公立芽室病院に変更。以降、受診率が低下傾向にあり、生活習慣病リスクに関する啓発を促進する等の対策を講じる必要がある。</li> </ul>
<p>2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活習慣病検査について、中学校1年生の希望者に加え、新たに学校の2計測(身長・体重)から算出したローレル指数、BMI指数において所見が見られる生徒も対象とする。</li> <li>栄養教諭が実施する「食に関する指導」に生活習慣病予防の内容を中1以降に加える。</li> <li>町の保健師や栄養士から、生活習慣病予防の知識啓発となる情報を学校に提供し、保健室掲示や、保護者向けの保健だよりに、生活習慣病予防に係る正しい知識の啓発を盛り込む。</li> <li>上記の取組を2025年度においても継続することで、検査を受診しない生徒やその保護者に対しても、生活習慣病予防について情報発信をし、町内生徒の健康改善に繋げる。</li> <li>2025年度より「学校健康診断実施事業(中学校)」を「学校保健安全事業(中学校)」に事務事業名を改める。</li> </ul>

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円			
	一般財源	円	5,371,746	4,609,099	5,866,000
	事業費計	円	5,371,746	4,609,099	5,866,000
活動指標	各種健康診断受診者延人数	人	1,771	1,740	1,898
	各種健康診断受診者数(教職員)	人	66	60	61

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

1 主な施策の成果

(1) 生活習慣病検査の実施 126,480 円

①検査会場

公立芽室病院を会場とし、保護者同伴のもとで血液検査を実施。

②受診対象者

中学1年生に加え、学校の2計測(身長・体重)から算出したローレル指数、BMI指数において所見が見られる児童

・他関係課との連携状況

検査結果を公立芽室病院の医師が判断し、要治療・要指導とされた児童とその保護者に対して、町の保健師・栄養士による個別相談を実施。

・受診率等

	中学1年生	中学有所見者	計
受診率	7.8 % ( 15 / 192 )	0.0 % ( 0 / 31 )	6.7 % ( 15 / 223 )
要治療・要指導率	13.3 % ( 2 / 15 )	0.0 % ( 0 / 0 )	13.3 % ( 2 / 15 )

(参考:令和5年度受診率等)

	中学1年生	中学有所見者	計
受診率	37.1 % ( 66 / 178 )	12.5 % ( 4 / 32 )	33.3 % ( 70 / 210 )
要治療・要指導率	16.7 % ( 11 / 66 )	50.0 % ( 2 / 4 )	18.6 % ( 13 / 70 )

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
9	教育費	3	中学校費	1	学校管理費	210242	教材・教具整備事業(中学校)

事務事業名 教材・教具整備事業(中学校)

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) ・中学校3校の教育課程に係る備品、消耗品及び図書等の購入・整備を行う。
2. 対象(何を対象にしているか) ・中学校3校の生徒と教職員
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) ・授業の実施状況に合わせた教材・教具を整備することにより、効率的な授業の実施等、学校教育の充実を図る。

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 ・町内中学校の授業等で必要な教材・教具及び学校図書の購入・維持管理。 ・2019年度より、校務用・教育用コンピューター等の計画更新を行っている。 ・2020年度より、ICT整備・活用指針に基づき、GIGAスクール構想の実現に向けた環境整備を行っている。 ・GIGAスクール構想の第1期に整備した端末が2025年度に運用から5年を経過するため更新を行う。 【課題】 ・子どもの確かな学力と社会の変化に対応できる力の育成のため、各学校が個々の教育的ニーズに応じたきめ細やかな指導の充実を図る必要がある。 ・令和2年度に導入したAIDリルは、現在では様々な事業者から多様なAIDリルが提供されているため、費用対効果等の検証が必要である。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 【解決策】 ・ICT整備・活用指針に基づく、ICT教育の授業改善・推進を図ること で、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現を目指す。 ・本町が導入する学習用アプリや校務用アプリと、他社製アプリとの費用対効果等の検証を学校現場を含めて進める。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円	787,000	875,000	22,586,000
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	15,590,000	6,355,000	1,062,000
	一般財源	円	20,232,605	29,193,847	29,161,000
	事業費計	円	36,609,605	36,423,847	52,809,000
活動指標	購入・整備額	円	36,609,605	36,423,847	52,809,000

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
寄附金管理基金繰入金	円	15,590,000	6,355,000	1,062,000
公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金	円	787,000	875,000	
公立学校情報機器整備費補助金	円			22,586,000
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

1 主要な施策の成果

(1) 情報教育推進のためのパソコン等設置 9,938,942 円

- ・令和2年度 更新導入  
 ～北海道市町村備荒資金組合を利用し、令和6年度までの5年払い 8,420,310 円  
 芽室中学校 パソコン 82台 プリンタ 12台
- ・令和4年度 更新導入  
 ～北海道市町村備荒資金組合を利用し、令和8年度までの5年払い 1,253,147 円  
 上美生中学校 プリンタ 2台  
 芽室西中学校 アクセスポイント 1台
- ・令和5年度 更新導入  
 ～北海道市町村備荒資金組合を利用し、令和6年度までの5年払い 265,485 円  
 上美生中学校 プリンタ 4台

(2) 教材消耗品・備品の整備

項目	金額	購入物品
教育課程教材消耗品	1,375,042 円	テープカッター、ルーズリーフ、アナカリスほか
教育課程教材備品	1,727,902 円	デジタルカメラ、グランドピアノ専用補助キャスターほか
吹奏楽備品	1,481,100 円	ティンパニ (Sサイズ1台、LLサイズ1台)、バスドラムスタンド、ドラムセット
合計	4,584,044 円	

(3) 学校図書館の状況

学校名	R5年度末 冊数 A	購入・寄贈 B	廃棄 C	R6年度末 冊数 D=A+B-C	図書標準 達成率 D/E	図書標準 冊数 E
芽室中学校	13,946	218		14,164	108.0%	13,120
上美生中学校	6,968	216	269	6,915	94.0%	7,360
芽室西中学校	11,195	214		11,409	126.2%	9,040
合計	32,109	648	269	32,488		

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
9	教育費	4	社会教育総務費	1	社会教育総務費	220103	少年教育活動運営事業

事務事業名	少年教育活動運営事業
-------	------------

(1) 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要)</p> <p>少年少女国内研修事業(友好都市訪問事業)、西部十勝野外活動体験研修事業「クマゲラの村キッズキャンプ」、ジュニアリーダーコース派遣、フレンドリーコンサート、子どもわんぱくキャンプ、MEMO太鼓保存会少年の部活動報償、寺子屋めむろ夏・冬、芽室ジモト大学等</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか)</p> <p>芽室町内在住の児童・生徒</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)</p> <p>異なる年齢や地域間の交流を通じてリーダーを育成する。</p>

(2) 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <p>【全体】 様々な体験活動をとおして、子どもたちの豊かで健やかな心を育む。集団生活をとおして形成される協調性や自然体験の中での経験が、子どもたちの発達段階ごとの成長に影響を持つと考えられることから、その重要性が求められる。 少年期に地域での豊かな体験活動の機会を持つことにより、郷土愛の醸成を図る。</p> <p>【ジモト大学】 ①地域連携の強みを活かす教育プログラムとしての質の向上 ②参加生徒層の拡大 ③地域⇄学校の連携体制の構築 ④持続可能な事業展開の基盤確立</p>
<p>2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)</p> <p>【全体】集団生活、自然体験、異年齢交流等、地域での豊かな体験活動の実施 【ジモト大学】 ①多様な地域住民との協働による社会参加活動の推進 ・地域おこし協力隊制度による専門的人材の活用 ・成長過程に合わせた探究的アプローチの確立(設定型、生徒提案型プログラムの展開、放課後居場所プログラムとその他プログラムの連動) ②学校(授業/部活動等)との連携 ・登録制度の運用及びアンケート実施、中学生対象地域クラブ的展開の検討 ③担当者同士の学び合いの場及び接続機会の創出(芽室ジモト大学フォーラム/探究成果発表会) ④事業構想資料作成(体制整理・評価・検証方法検討)・資金調達に関わる調査・検討、委託事業設計案作成(仕様書・見積設計)</p>

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円		556,325	800,000
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	736,460	1,118,072	1,313,000
	一般財源	円	3,283,515	6,646,285	7,703,000
	事業費計	円	4,019,975	8,320,682	9,816,000
活動指標	事業数	回	10	10	10

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
デジタル田園都市国家構想交付金(社会教育総務費)	円	456,460	556,325	800,000
社会教育受講料・個人負担金	円		547,920	660,000
会計年度任用職員労働保険個人負担金(社会教育総務費)	円		270,152	353,000
地域づくりセミナー開催支援金	円	280,000	300,000	300,000
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

- 1 少年少女国内研修 1,984,830円／参加者負担金 513,520円(36,680円/人)  
 (1)派遣:7月30日～8月2日 3泊4日 参加者:小学5・6年生14人  
 岐阜県揖斐川町ほか  
 (2)揖斐川町研修生の受入:8月19日～23日 4泊5日 受入人数:12人  
 町内で農業体験、まちなか歩きほか
- 2 寺子屋めむろ 15,000円  
 小・中学生の長期休業中の地域体験学習事業  
 (1)夏:ゲートボール・ドローン体験 8月1日(木) 9:45～12:00 参加者:19人  
 (2)冬:ふるさと芽室を知ろう・書道体験 12月26日(木) 9:00～11:30 参加者:9人
- 3 わんぱくキャンプ 86,998円／参加者負担金 15,400円(1,100円/人)  
 小学生の集団宿泊体験事業、ジュニアリーダーの育成  
 日時:8月15～16日 (1泊2日) 参加者:小学3～4年生5人、小学5～6年生9人  
 場所:清水町少年自然の家
- 4 フレンドリーコンサート 151,323円  
 吹奏楽の発表、鑑賞及び演奏者の交流機会の提供  
 日時:1月25日(土) 13:00～15:20 場所:芽室町中央公民館  
 出演者:町内小・中・高校6校吹奏楽部員139人 入場者数:466人
- 5 西部十勝野外活動体験研修事業 267,930円／参加者負担金 19,000円(小学生1,500円/人、中学生2,500円)  
 異年齢、他市町村との合同集団宿泊体験事業、ジュニアリーダーの育成  
 (1)事前研修 3月22日～23日 (1泊2日)  
 (2)本研修 3月29日～30日 (1泊2日)  
 参加者:44人(うち芽室町12人) 場所:清水町農業研修会館、日高青少年自然の家

- 6 芽室ジモト大学 5,438,972円  
 地域おこし協力隊に関わる経費:5,013,172円 講師謝礼:425,800円

内 容	参加人数
<b>企画型プログラム</b>	
1 北海道教育大釧路校(宮前ゼミ生)とのオンライン講座(6月25日)	5人
2 華音ボランティア(7月13～15日 計3日)	98人
3 「めむろを食べる」Cafeクリンゲル 商品開発×カフェ体験(6月8日～10月13日 計11日)	17人
4 北海学園大学連携企画(8月9日～21日 計5日)	8人
5 かけフェスボランティア(10月19、20日)	26人
6 JICAグローバルプログラム連携企画(11月15～27日 計3日)	77人
7 中高生の放課後プログラム(1月29日～3月26日 計9日)	25人
<b>伴走型プログラム</b>	
1 きっかけづくりプログラム「めむろを食べる」(5月12日)	18人
2 サイクルツアー企画(11月11日、2月24日)	4人
3 めむクリ2024(12月15日)	33人
<b>学校連携型プログラム</b>	
1 白樺学園 総合(公務員コース)2年 総合的な探究の時間(計18回)	4人
2 芽室高校 2年 フードデザイン(計11回)	22人
合 計	337人

- 7 メムオロ太鼓保存会 10,000円  
 郷土芸能メムオロ太鼓保存会の活動を支援 少年の部会員数:2人
- 8 「ジュニアリーダーコースinネイバルあじよろ」への参加 9,300円  
 9月14日～16日 2泊3日  
 場所:道立青少年体験活動支援施設ネイバル足寄 参加者:管内の中高校生20人程度(うち芽室中2人)
- 9 芽室町・奈井江町児童生徒交流事業  
 令和5年度以降は標語の交流を取り止め、小中高生によるオンライン交流を実施。  
 2月26日 参加者:3名

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名	
9	教育費	4 社会教育費	1 社会教育総務費	220702	コミュニティ・スクール運営事業

事務事業名	コミュニティ・スクール運営事業
-------	-----------------

(1) 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要)</p> <p>地域学校協働活動(学校支援ボランティア、地域学校協働活動本部会議)、学校運営協議会へのCSコーディネーターの参加。</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか)</p> <p>町民</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)</p> <p>保護者や地域住民等が児童生徒や教育活動に積極的に参画してほしい。</p>

(2) 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <p>①地域全体で子どもたちが育てられる安心感を持つ地域学校協働活動コミュニティの拡大 ②学校への学校支援ボランティア活動の理解浸透及び活動の充実 ③学校課題の解決及び地域コミュニティの醸成につながる活動内容の質の向上</p>
<p>2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)</p> <p>①活動の成果を明確に届ける周知・発信方法の実践(SNS活用、CS通信、実践資料作成、成果発表会実施) ②教育コーディネーターの活用 ・学校からの要請による学校支援ボランティアの調整業務(要請に適した人材及び支援内容の調整) ・ボランティア活動に関する学校との打ち合わせや活動の振り返り(担当校との年間計画の共有) ・教育コーディネーターからの提案(計画的な学校訪問、担当校以外の学校の活動への参画) ③・地域学校協働活動による成果を明らかにするためのPDCAサイクルの確立(各校代表する事例をまとめた実践資料集へ各学校の評価を明記) ・関連事業及び組織との連携についての検討(例:ジモト大学、芽子連、町内会等)</p>

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円	710,000	549,000	808,000
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	822,766	575,567	313,000
	一般財源	円	6,250,670	7,902,496	3,773,000
	事業費計	円	7,783,436	9,027,063	4,894,000
活動指標	ボランティア実施回数	回	120	103	120

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
地域学校協働活動推進事業道補助金	円	710,000	549,000	808,000
会計年度任用職員労働保険個人負担金(社会教育総務費)	円	822,766	575,567	313,000
	円			
	円			
	円			
	円			

## 事務事業の成果に関する説明

## 1 地域学校協働活動(コミュニティ・スクール)

(1)地域学校協働本部会議開催 (第1回:6月23日、第2回:10月9日、第3回:3月5日)

(2)学校支援ボランティア活動回数

(3)地域学習等講師派遣回数

【令和6年度】

	活動回数	活動人数	活動時間
芽室小学校	38回	138人	218.25h
上美生小学校	23回	64人	54.25h
芽室西小学校	14回	64人	85.5h
芽室南小学校	3回	4人	6.75h
芽室中学校	4回	16人	32.0h
上美生中学校	8回	18人	17.0h
芽室西中学校	3回	9人	13.5h
その他	10回	19人	20.75h
合計	103回	332人	448.0h

【令和6年度】

	活動回数	活動人数	活動時間
芽室小学校	5回	5人	12.75h
上美生小学校	13回	5人	26.5h
芽室西小学校			
芽室南小学校	5回	4人	11.5h
芽室中学校	27回	22人	39.75h
上美生中学校	7回	6人	7.0h
芽室西中学校	5回	5人	5.5h
その他			
合計	62回	47人	103.0h

【令和5年度】

	活動回数	活動人数	活動時間
芽室小学校	50回	162人	207.75h
上美生小学校	26回	70人	29.00h
芽室西小学校	14回	46人	45.50h
芽室南小学校	14回	20人	23.50h
芽室中学校			
上美生中学校			
芽室西中学校	5回	7人	4.50h
その他	11回	47人	36.25h
合計	120回	352人	346.50h

【令和5年度】

	活動回数	活動人数	活動時間
芽室小学校	8回	5人	19.50h
上美生小学校	7回	3人	9.50h
芽室西小学校			
芽室南小学校	2回	2人	2.00h
芽室中学校	19回	19人	26.50h
上美生中学校	9回	6人	8.00h
芽室西中学校			
その他			
合計	45回	35人	65.50h

【令和4年度】

	活動回数	活動人数	活動時間
芽室小学校	33回	90人	94.75h
上美生小学校	29回	68人	25.50h
芽室西小学校	9回	24人	46.50h
芽室南小学校	11回	16人	25.75h
芽室中学校	1回	5人	5.00h
上美生中学校			
芽室西中学校	4回	7人	4.25h
その他	17回	79人	104.00h
合計	104回	289人	305.75h

【令和4年度】

	活動回数	活動人数	活動時間
芽室小学校	1回	1人	2.75h
上美生小学校	1回	1人	0.75h
芽室西小学校	1回	1人	1.00h
芽室南小学校			
芽室中学校	9回	25人	57.75h
上美生中学校	3回	3人	4.50h
芽室西中学校	1回	1人	8.00h
その他	1回	1人	1.50h
合計	17回	33人	76.25h

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
9	教育費	4	220202	公民館施設維持管理事業
		2		

事務事業名 公民館施設維持管理事業

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 住民の様々な生涯学習活動や発表の場を提供するため、施設の維持管理を行う
2. 対象(何を対象にしているか) 町民
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 町民の生涯学習に対する要望に応えるため、施設の適正な維持管理を行う

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 町民の様々な生涯学習の活動や発表の場を提供するため、適切に施設の維持管理を行う。昭和56年の開館から40年以上が経過し、施設自体の経年劣化が進行していることから、指定管理者との連絡を密に図りながら計画的に施設整備や備品等の更新などを行っていく必要がある。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) ・令和7～11年度までの5年間の指定管理業務を担う事業者との連絡調整を密に図り、社会教育活動の拠点施設として多様化するニーズを的確に反映した各種講座等を実施し、町民の主体的な学習活動の支援に繋げていく。 ・中長期的な視点に基づき、計画的な施設修繕等を行い、施設の適正な維持管理を行う。 ・令和7年度に施工する自動火災報知設備設置及び自家用発電設備設置工事を的確に遂行するため、関係課、施設管理者との連絡調整を密に図る。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円		40,100,000	
	その他(使用料等)	円	22,135,849	4,380,554	3,897,000
	一般財源	円	43,548,647	50,226,562	57,676,000
	事業費計	円	65,684,496	94,707,116	61,573,000
活動指標	開館日	日	353	351	351

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
公民館使用料	円	2,566,673	2,580,139	2,577,000
公民館自動販売機等使用料	円	93,736	58,145	65,000
公民館講座受講料	円	775,000	697,000	735,000
私用電話料(公民館)	円	440	270	1,000
公共施設整備基金繰入金	円	18,700,000	1,045,000	
中央公民館空調設備設置工事業債	円		40,100,000	
寄付金管理基金繰入金	円			519,000

事務事業の成果に関する説明

1 芽室町中央公民館の維持管理及び運営

(1) 指定管理の状況

- ① 5か年(令和2年4月1日～令和7年3月31日)の基本協定書に基づき、管理業務を委託
- ② 令和6年度指定管理者年度協定書の締結(年額委託料45,954,000円)

(2) 指定管理事業者による中央公民館の運営

- ① 受付、警備業務
- ② 日常清掃及び特別清掃業務
- ③ エレベーター保守点検、電気保守点検、ボイラー保守点検、大ホール舞台吊物設備保守点検等の実施

(3) 指定管理事業者による中央公民館の運営

① 公民館講座の開設

成人向け講座・・・企画26講座 実施講座数26講座  
 (実参加者数279人 延べ参加者数1,401人)  
 写謄(しゃうたい)、楽々リンパケア、リラックスヨガ、ハンドクラフト講座他

児童・生徒向け・・・企画6講座 実施講座数6講座  
 (実参加者数117人 延べ参加者数184人)  
 バルシューレ、サンキャッチャー作り、キッズヒップホップダンス講座他

② その他の事業

- ・管内他施設で実施されるコンサートのチケット販売(取扱数:31事業)
- ・利用者アンケートの実施
- ・指定管理者自主事業(「桂 宮治独演会」、「芽室タウンコンサート～伊藤夢里子ピアノリサイタル」  
 「レ・チエコリーネ ハッピーファミリーコンサート」)

(4) 利用状況

区分	利用延件数	利用延人数	利用日数
展示ホール	202	9,692	174
大ホール	172	14,886	151
リハーサル室	620	5,798	329
講堂	335	12,709	243
研修室	384	5,680	262
図書資料室	459	6,413	293
会議室1	165	774	154
会議室2	148	1,244	127
美術工芸室	304	1,835	243
3階和室	79	444	78
視聴覚室	197	2,545	177
調理実習室	64	644	63
合計	3,129	62,664	

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用延件数	3,011	2,491	2,372	3,208	3,257	3,129
利用延人数	75,786	40,483	48,162	62,434	59,588	62,664

(5) その他(主な指定管理外経費)

修繕費

- ・和室畳表取替修繕 278,300円
- ・モニュメント塗装修繕 517,000円
- ・防火戸修繕 49,500円
- ・2階公衆無線LAN用UPSバッテリー交換修繕 49,060円
- ・美術工芸室ガラス交換修繕 353,100円
- ・トイレ手洗混合栓取替修繕 302,500円

工事請負費

- ・高圧ケーブル更新工事 1,045,000円
- ・空調設備設置事業 40,150,000円
- ・給水ポンプ更新事業 5,170,000円

建設事業等の説明 (単位:円)						
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
中央公民館 高圧ケーブル 更新工事 高圧ケーブル更新	1,045,000			1,045,000		道産商事(株) R6.6.24~R6.11.29
中央公民館 空調設備設置 事業 実施設計委託 受電設備改修 空調設備設置:9室	40,150,000		40,100,000		50,000	池田煖房工業(株) 帯広営業所 R6.4.30~R6.9.30
中央公民館 給水ポンプ更新 事業 実施設計委託 給水ポンプ更新	5,170,000				5,170,000	池田煖房工業(株) 帯広営業所 R7.1.10~R7.3.24
合計	46,365,000		40,100,000	1,045,000	5,220,000	

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
9	教育費	4	社会教育費	3	図書館費	220301	図書館維持管理事業

事務事業名 図書館維持管理事業

## (1) 事務事業の目的と効果

## 1. 手段(事業の概要)

施設、建物、敷地内の維持管理  
各種統計業務

## 2. 対象(何を対象にしているか)

建物、敷地内施設、図書館利用者、町民

## 3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

利用環境の快適さ及び利用者数を増やす

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

## 1. 事務事業の現状と課題

## ●事業の概要

図書館施設・敷地の維持管理を行う。光熱水費ほか経常経費関連事務、清掃等各种委託業務、修繕や大規模工事、防災や保安等ハード面全般の業務を行う。

## ●事業の現状と課題

市街地中心部に設置された公共図書館として貸出閲覧を基本とした図書館機能、個人や団体の図書館ボランティアの活動場所、親子や家族の余暇を過ごす場所、喫茶コーナーを中心とした憩いの場所、施設内や敷地全体の各種イベント会場としての機能など複合的な利用活用をされている。活発な活用をされているが、一部で迷惑行為の発生や目に余る行動をとる来館者もあり、昨年度にはカスタマーハラスメントに対する基本方針を策定したところである。利用者はもちろん働く職員にとっても安全・安心・快適な環境を維持していく必要がある。

令和6年度は電気湯沸かし器の更新を実施した。今後は令和8年度にブックトラック購入、令和9年度に屋上防水工事と受変電施設の改修、令和10年度に地下タンク更新、図書館システムの更新を予定している。

## 2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)

## ●2025年度の方向性・課題の解決方法

使用期限を迎える消火器の更新、水銀灯を使用したラウンジ照明の撤去、高低差による危険性が残る噴水施設の砂利敷工事を2025年度に実施して施設の安全性を高めていく。

## ●2026年度以降の方向性・課題の解決方法

2026年度以降は経常的業務のほか下記の更新事業や工事を計画(予定)するとともに、快適な施設利用環境の構築を中心に、さらに来館者や職員が安心できるような防犯設備や防犯体制についてレベルアップを継続して検討していく。

2026年度:ブックトラック購入

2027年度:屋上防水工事、受変電施設改修

2028年度:地下タンク更新、図書館システム更新

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	1,031,277	1,539,243	93,000
	一般財源	円	16,295,732	13,975,667	16,824,000
	事業費計	円	17,327,009	15,514,910	16,917,000
活動指標					

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
図書館喫茶コーナー使用料	円	10,073	12,124	86,000
図書館資料複写料	円	9,000	6,380	6,000
私用電話料(図書館)	円	510	1,100	1,000
デジタル田園都市国家構想交付金(図書館費)	円	686,094		
森林環境譲与税基金繰入金	円	325,600		
寄附金管理基金繰入金	円		1,519,639	
	円			

事務事業の成果に関する説明

■令和6年度利用者数

資料貸出者数 32,430人(前年度 31,218人)

行事利用者数 7,076人(前年度 9,530人)

合計 39,506人(前年度 40,748人)

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
9	教育費	4	社会教育費	3	図書館費	220302	図書・視聴覚資料の貸出・保存事業

事務事業名	図書・視聴覚資料の貸出・保存事業
-------	------------------

(1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 利用者への資料提供(閲覧・貸出) 資料の取得・管理・保存 延滞者への返却督促 蔵書点検
2. 対象(何を対象にしているか) 図書館利用登録者、資料、町民
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 適切に資料を管理し、利用者へ提供する

(2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 ●事業の概要 図書館資料の収集・提供・保存という公共図書館の根幹業務を行う事業である。資料を購入する費用や令和5年度に開設したインターネット上の電子図書館を運営・提供するための費用、資料と利用者を結びつける司書職員の能力・資質向上につなげるための研修費用等を見込む事業である。 ●事業の現状と課題 現在電子図書館の普及と比例するように従来の紙の資料の利用も相乗効果をあげてきている。直近の利用者アンケートでも求める声が多かったのが図書資料の充実であり、図書館の本質的な機能を発展させていかなければならない。あわせて学校との連携が重要である電子図書館のさらなる利用促進のために新たな企画・事業を推進する必要がある。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 電子図書館機能のさらなる普及について、学校での児童生徒の利用の浸透を重視するとともに、一般層へのアピールも強化する。また、新刊案内や推薦本の紹介等の広報活動を求める声が多く、SNS等の活用や紙媒体の周知、各種展示の継続実施や既存資料新刊資料問わないアピールを行い利用推進を図る。

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円	0	0	0
	地方債	円	0	0	0
	その他(使用料等)	円	11,724,928	19,380	3,586,000
	一般財源	円	11,475,174	10,860,404	7,864,000
	事業費計	円	23,200,102	10,879,784	11,450,000
活動指標			0	0	0
			0	0	0
			0	0	0

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
寄附金管理基金繰入金	円	4,822,000		3,585,000
図書館資料紛失等弁償金	円	1,870	19,380	1,000
企業版ふるさと納税	円	1,000,000		
デジタル田園都市国家構想交付金(図書館費)	円	5,901,058		
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

- 1 図書購入費 6,599,960円
  - (1) 一般書 2,495冊(前年度2,940冊)
  - (2) 児童書 1,339冊(前年度1,363冊)
  - 計 3,834冊(前年度4,303冊)
- 2 視聴覚資料購入費 109,973円
  - (1) DVD等 7点(前年度50点)
- 3 図書資料費 965,716円
  - (1) 雑誌 59誌 635冊(前年度750冊)
  - (2) 新聞 8紙
- 4 利用登録者数 16,511人(前年度16,043人) ※ 団体登録、相互貸借図書館を含む。
- 5 電子図書(R5.10開始事業) 1,303,240円
  - (1) 整備コンテンツ数 355点、セット物2組(前年度4,016点、セット物10組)
  - (2) 利用点数 7,682点(前年度5,207点)
  - (3) アクセシブルライブラリー(視覚障がい者向け読みあげ電子図書) 登録者1名

6 図書館貸出利用者数内訳

区分	図書館資料の利用者数								事業	合計	
	一般							団体			小計
	幼児 0~5	小学生 6~12	中学生 13~15	16~22	23~39	40~59	60~				
R5	899	2,551	455	646	4,055	9,542	12,727	343	31,218	9,530	40,748
R6	1,023	2,667	494	714	4,301	9,009	13,803	419	32,430	7,076	39,506

7 図書・雑誌資料別貸出状況

区分	貸出冊数	
	令和5年度	令和6年度
一般書	70,850	72,610
児童書	53,492	55,417
雑誌	9,843	8,940
合計	134,185	136,967

8 視聴覚資料貸出・館内視聴状況

区分	令和5年度	令和5年度 館外(再掲)	令和6年度	令和6年度 館外(再掲)
カセット	2	2	0	0
CD	952	933	629	616
ビデオ	262	47	295	49
LD	179		284	
DVD	3,268	2,894	3,610	3,095
合計	4,663	3,876	4,818	3,760

9 蔵書点検の実施

- (1) 実施期間 令和6年6月4日~6月9日
- (2) 点検資料数 126,547点
- (3) 不明資料数 36点

10 未返却などの督促

- (1) 対象者数 54人
- (2) 対象冊数 233冊

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名			
9	教育費	4	社会教育費	4	ふるさと歴史館費	220111	ふるさと歴史館運営事業

事務事業名	ふるさと歴史館運営事業
-------	-------------

(1) 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要)</p> <p>体験指導員1名の報酬、各種事業の開催(月別体験学習、歴史館講座、ねんりんフェスティバル、団体体験学習の受け入れ及び指導)、収蔵資料の現状調査、各種事業の周知及び送迎バスの運行、帯広百年記念館運営協議会への参画</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか)</p> <p>施設来館者(町内、町外在住者)、各種主催事業参加者</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)</p> <p>郷土学習、体験学習の場を提供し、郷土の歴史について理解を深める機会を提供する</p>

(2) 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <p>体験型の博物館類似施設としての特性を活かし、郷土の歴史や文化に対する理解を深めることを目的とした展示や各種講座事業、来館者によるものづくり体験に関わる事業を実施する。開催事業や展示内容のマンネリ化が課題となっていることから、ものづくり体験に関しては歴史館らしさを意識したメニュー作りを行うとともに、講座や特別展など郷土資料館としての役割について、町民に対するPR活動の充実を図る必要がある。</p>
<p>2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策)</p> <p>地域の歴史・文化を後世に継承していくことを目的に、郷土資料の収集保管や展示、調査研究などを行い、その成果を町民に還元することを目的とした各種講座、特別展示を開催するなど事業の充実を図る。そのための方策の一つとして、他自治体の博物館等との事業活動での連携や調査研究に関連する助成制度の活用を検討する。</p>

(3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円	412,805	243,637	348,000
	一般財源	円	3,263,872	3,209,487	4,209,000
	事業費計	円	3,676,677	3,453,124	4,557,000
活動指標	各種事業実施回数	回	17	16	17

(4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
会計年度任用職員労働保険料個人負担金(ふるさと歴史館)	円	412,805	243,637	348,000
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

事務事業の成果に関する説明

①施設利用状況

	入館者数			団体体験学習	
	町内	町外	全体	団体数	利用者数
R2	810	886	1,696	28	434
R3	960	976	1,936	28	837
R4	907	879	1,786	26	446
R5	1,422	1,289	2,711	44	875
R6	1,468	1,728	3,196	40	786

※団体体験学習(R6)は、12種類の工作メニューから選択

(ストローコマ、らっかさん、壁飾り、つりゲーム、フィンガーブーメラン、お菓子のキャンドル、紙とんぼ  
小枝のかけらのキーホルダー、ロケットとばしゲーム、ペットボトルのけん玉、プカプカモンスター  
おきあがりこぼし)

②主催事業

- ・特別展示「茅室大火－60年前の記憶－」(令和6年3月14日)～4月14日 574名(期間中入館者)
- ・帯広百年記念館 移動展「動画で旅する十勝の歴史」11月1日～11月11日 90名(期間中入館者)
- ・冬の特別体験学習「小豆の豆選り体験」12月14日～12月28日 17名参加
- ・ねんりんフェスティバル 3月16日 170名参加

・月替わり体験学習 ※毎月第2・4土・日曜日実施

4月	マジック・カード	33名
5月	ペーパービーズのストラップ	27名
6月	タングラム	1名 (体験指導員の欠員により未実施)
7月	点描ランプシェード	18名
8月	お月様のしおり	26名
9月	ヒンメリ	11名
10月	ハロウインのリース	37名
11月	松ぼっくりのオーナメント	60名
12月	福笑い	14名
1月	小さいニット帽	41名
2月	おひな様モビール	15名
3月	無限くり出しカード	36名
	年間利用者数	318名

・出張体験学習 6団体 373名

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名	
9	教育費	5 保健体育費	1 保健体育総務費	220433	スポーツ人材強化・育成事業

事務事業名 スポーツ人材強化・育成支援事業

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 町内で活動する各種スポーツ団体(少年団、各種競技団体)の構成員並びに指導者に対する適正な指導や研修会等への参加機会を設け、スポーツ活動に関わる人材の育成と町民が参加可能なスポーツ活動の充実を図る
2. 対象(何を対象にしているか) 町民及び各種スポーツ活動団体の構成員
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) スポーツ活動に携わる人材(競技者、指導者)の育成とそれに係る支援を行い、町のスポーツ活動の充実を図る

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 道内で活動する各種競技団体等との連携を構築し、それぞれが有する特色を生かしたスポーツや健康などをテーマとする事業を実施する。また、部活動の地域展開を進めるべく、令和6年度に芽室町部活動地域移行推進協議会を設立した。本協議会をもとに、地域等に向けた説明会を開催するほか、本町の方針決定に向けたロードマップを作成する。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 町長公約である「一流を見て、聴いて、学ぶ」実現のためのソフト事業を展開する。各種スポーツに親しむ機会、技術や心構えの習得機会、指導者のための研修会などスポーツしやすい環境を継続していくため、今後も事業を推進していく。 また、部活動の地域展開を進めるべく、教育コーディネーターや部活動指導員を確保し、芽室町部活動地域移行推進協議会とともに、学校間連携の充実を図り、保護者や地域にむけて説明会を開催するほか、本町の方針決定に向けたロードマップを作成する。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円			3,886,000
	その他(使用料等)	円	237,037	269,108	710,000
	一般財源	円	5,665,585	6,041,814	8,450,000
	事業費計	円	5,902,622	6,310,922	13,046,000
活動指標	研修会、各種教室の実施回数	回	8	8	7
	研修会、各種教室への延べ参加人数	人	807	327	390

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
会計年度任用職員労働保険個人負担金(保健体育総務費)	円	237,037	269,108	710,000
地域スポーツクラブ活動体制整備事業国庫補助金	円			1,943,000
地域スポーツクラブ活動体制整備事業道補助金	円			1,943,000
	円			
	円			
	円			

## 事務事業の成果に関する説明

## 1 「一流を見て、聴いて、学ぶ」事業

- (1) 北海道十勝スカイアーススポーツとの連携事業
- ・めむろサンクスマッチ(令和6年5月19日)  
参加者数 430名
  - ・雪中スポーツ祭(令和7年2月15日)  
参加者数 27名
- (2) 北海道コンサドーレ札幌との連携事業
- ・北海道コンサドーレ札幌応援バスツアー(令和6年8月10日)  
参加者数 38名
  - ・北海道コンサドーレ札幌サッカー教室(令和6年12月14日)  
参加者数 51名
- (3) レバンガ北海道 応援事業
- ・～がんばれレバンガ～(令和6年10月12日)  
参加者数 46名
- (4) 北海道出身オリンピックとの連携事業
- ・永原 和可那氏 バドミントンクリニック(令和6年9月10日)  
参加者数 76名
  - ・土井 慎悟氏 スピードスケート教室(令和7年1月27日、30日)  
参加者数 46名
  - ・鈴木 靖氏 折茂 武彦氏 講演会(令和7年3月17日)  
参加者数 70名

## 2 白樺学園高等学校 野球教室

白樺学園高等学校アスリートコースの3年生による野球教室

- (1) 野球教室(令和6年11月10日)  
参加者数 51名(町内少年団等)

## 3 地域おこし協力隊の活動

任 期 令和6年4月1日～令和8年3月31日

業務内容 町内スポーツ競技団体の指導者発掘やスポーツ活動への指導助言、町民の健康づくりに関する取組みなど、スポーツを通じた魅力あるまちづくりの実現に向けた活動を担う。

- (1) スポーツ少年団、子どもセンター等の指導協力  
少年団や子どもセンター等が実施するサッカー教室や町内の運動教室等の講師としての派遣協力 75回派遣。
- (2) スポーツ競技団体との連絡・協議  
スポーツ関連事業の企画・実施に向け、北海道十勝スカイアース株式会社等との協議。  
スポーツを通じた魅力あるまちづくり実現に向けた活動を担う。

## 4 芽室町部活地域移行推進協議会

急激な少子化が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実させることを目的に、芽室町部活地域移行推進協議会を設置し、部活動の地域移行(展開)に係る調査研究や仕組みづくり等を検討する。

- (1) 協議会員数 12名
- (2) 協議会の開催 3回
- 第1回目 令和6年 5月31日 (部活地域移行(展開)の経過や経緯、芽室の現状、先進地事例の紹介等について)
  - 第2回目 令和6年12月19日 (部活動の地域移行(展開)についてワークショップの実施)
  - 第3回目 令和7年 3月18日 (部活動の在り方検討支援アドバイザー派遣事業の活用:講演及びグループワークの実施)

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
5	教育費	5 保健体育費	2 220424	屋外体育施設維持管理事業

事務事業名 屋外体育施設維持管理事業

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 芽室公園野球場、芽室公園運動広場(ソフトボール場1面特設)、芽室町南多目的運動広場、アーチェリー場、芽室南公園運動広場、芽室公園庭球場(3面うち1面は壁打ち用)、芽室南公園庭球場(ハード3面、クレイ3面)、東工業団地北1公園PG場、芽室南PG場、芽室町サッカー場1面、芽室西運動広場の維持管理を行う。
2. 対象(何を対象にしているか) 町民、スポーツ団体等
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 町民及び各種スポーツ団体のメンバー等がスポーツ活動を実践することができる。

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 町民の運動志向の高まりとともに、取り組むスポーツも多様化し、より快適で安全な体育施設の設置、維持管理、整備が望まれている。2016年度は、台風被害を受けた美生川河川敷PG場の災害復旧工事、2018年度は芽室公園野球場の大規模改修工事、2023年度に芽室公園テニスコートの改修工事を行うなど、施設整備事業を実施している。 芽室西中学校の野球場、テニスコートが利用されていないことから、施設の所管替えの提案を受けている。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 芽室公園運動広場は、芽室公園の再整備構想(Park-PFI)を念頭に、旧温水プール跡地の利活用を含め、関係課と連携を密に検討を進める。 芽室西中学校の野球場、テニスコートについては、町、教育推進課等と今後の取り扱いについて協議する。 2026年度からの指定管理者更新に向け、2025年度に手続きを実施する。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円	15,400,000		
	その他(使用料等)	円	1,793,000	419,000	511,000
	一般財源	円	42,653,487	44,403,521	43,788,000
	事業費計	円	59,846,487	44,822,521	44,299,000
活動指標	施設数	施設	11	11	11
	開場日数	日	191	192	192

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
寄付金管理基金繰入金	円		419,000	511,000
公共施設整備基金繰入金	円	1,793,000		
芽室公園テニス場改修工事事業債	円	15,400,000		

## 事務事業の成果に関する説明

## 屋外体育施設の利用状況

## 1. 芽室公園運動施設

[単位:人]

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	R6計	R5	R4
町営野球場			1,133	729	1,050	840	287	70	4,109	4,103	5,136
芽室公園運動広場		517	1,158	895	858	830	376		4,634	4,333	8,470
芽室公園庭球場	23	183	132	151	127	141	70	5	832	562	724

## 2. 南公園運動施設

[単位:人]

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	R6計	R5	R4
南公園運動広場					429	300			729	620	775
南公園庭球場	24	322	437	398	395	422	149	31	2,178	1,788	1,633

## 3. 南多目的運動施設

[単位:人]

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	R6計	R5	R4
アーチェリー場	15	94	24		14		3		150	418	396
ソフトボール場		220	210	140	200	120			890	1,194	1,104

※R6.4.24～R6.9.30までアーチェリー場芝生補修のため期間中の開放日減少

## 4. サッカー場

[単位:人]

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	R6計	R5	R4
小学生以下										3,607	3,550
中学生										1,010	978
高校生・一般										621	517
計										5,238	5,045

※芝生補修工事のため年間閉鎖

## 5. パークゴルフ場(団体利用の申込み状況)

施設名	R6		R5		R4	
	団体数	利用人数	団体数	利用人数	団体数	利用人数
美生川河川敷公園	6	165	7	528	10	698
東工北1公園	4	148	4	155	4	117
芽室霊園緑地公園	15	2,872	17	2,661	10	2,499
芽室公園運動広場	4	81	2	58	2	37
計	29	3,266	30	3,402	26	3,351

## 6. 西運動広場(平成29年度より開設)

[単位:人]

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	R6計	R5	R4
西運動広場	136	1,490	1,867	2,144	1,723	1,682	1,250		10,292	10,061	6,978

## 屋外体育施設の維持管理の状況

## 【修繕】

芽室公園テニス場修繕(ネットフェンス) 181,500円

コンクリート蓋 2枚1組(芽室公園運動広場PG場) 7,040円

町営サッカー場芝生補修 1,430,000円

野球場音響設備修繕 207,900円

南多目的広場芝生補修 3,190,000円

南多目的運動広場物置建具修繕 82,500円

## 【備品購入】

美生川河川敷公園パークゴルフ場ホールカップ等購入費 685,850円

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
9	教育費	5 保健体育費	3 総合体育館管理費	220406 総合体育館維持管理事業

事務事業名 総合体育館維持管理事業

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 総合体育館の維持管理
2. 対象(何を対象にしているか) 町民、スポーツ競技団体等
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 競技スポーツだけではなく、体力向上や健康増進のためのスポーツ実践の場を提供し、町民皆スポーツに繋げる

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 経年劣化の改善や耐震性向上のため2012年度に改修工事を実施し、以降、計画的に施設備品や施設の整備を実施。施設災害発生時の町の避難施設に指定されていることから2014年度にバイオマス発電設備を設置し、災害時の利用に備え、日常的に運転を継続している。2023年度には、施設内電気・機械設備等の改修工事、また、旧トレーニングルームをキッズスペースに、休憩スペースをアスリートミュージアムに改修工事を実施し、2024年度は、第一アリーナ及びギャラリースペースの暖房改修工事や研修室の空調設備整備工事を実施した。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 社会体育施設指定管理者と情報共有を図り、今後も計画的な施設整備、備品整備を行っていく。また、隣接する町営水泳プール、トレーニングセンターと利用者の動線を確保するとともに、町営水泳プール跡地利用を含めた周辺の屋外体育施設の整備や総合体育館周辺の将来的な土地利用の方向性を検討する。 2026年度からの指定管理者更新に向け、2025年度に手続きを実施する。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円	68,645,500		
	地方債	円	77,500,000	313,000,000	
	その他(使用料等)	円	69,185,174	6,937,980	56,000
	一般財源	円	60,058,315	64,121,531	70,790,000
	事業費計	円	275,388,989	384,059,511	70,846,000
活動指標	施設数	施設	1	1	1
	開場日数	日	349	347	347

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
総合体育館自動販売機等使用料	円	81,750	46,980	56,000
スポーツ振興基金繰入金	円	7,000,000		
都市構造再編集中支援事業国庫補助金	円	68,645,500		
総合体育館改修工事業債	円	77,500,000	313,000,000	
公共施設整備基金繰入金	円	62,086,924	6,891,000	
デジタル田園都市国家構想交付金	円	16,500		

## 事務事業の成果に関する説明

## 芽室町総合体育館の利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R4	個人	1,658	1,758	1,587	1,818	1,561	1,608	1,713	1,752	1,575	1,805	1,683	1,930	20,448
	団体	3,846	4,224	5,466	4,185	3,781	4,770	4,947	3,787	4,070	4,241	4,542	4,921	52,780
	計	5,504	5,982	7,053	6,003	5,342	6,378	6,660	5,539	5,645	6,046	6,225	6,851	73,228
R5	個人	1,762	1,647	1,656	1,258	893	997	915	560	784	947	1,036	6,991	19,446
	団体	4,230	3,495	4,133	4,195	4,023	4,487	4,888	3,226	4,687	3,652	5,316	5,430	51,762
	計	5,992	5,142	5,789	5,453	4,916	5,484	5,803	3,786	5,471	4,599	6,352	12,421	71,208
R6	個人	3,763	3,046	2,881	3,245	3,884	2,977	2,034	2,440	2,258	2,597	2,680	4,283	36,088
	団体	4,385	4,271	5,034	4,296	3,566	5,079	1,878	1,649	1,484	1,411	1,315	1,804	36,172
	計	8,148	7,317	7,915	7,541	7,450	8,056	3,912	4,089	3,742	4,008	3,995	6,087	72,260

## 芽室町総合体育館の競技別利用状況

競技名	R4	R5	R6
バドミントン	21,880	20,612	11,149
卓球	6,084	5,925	6,827
テニス	2,722	2,186	269
バレーボール	7,748	7,743	4,414
ミニバレー	5,849	6,072	3,292
バスケットボール	1,074	2,940	515
剣道	2,050	2,179	2,569
柔道	1,061	911	1,915
空手	2,763	1,920	1,946
テニポン	3,322	3,377	1,625
トレーニング	9,462	1,922	
キッズスペース		5,600	28,408
研修室	779	1,021	930
その他	4,504	6,684	5,498
計	69,298	69,092	69,357

## 芽室町総合体育館教室等の開催(指定管理自主事業)

講座名	教室数	延べ人数
CLUB SOTAI	48	636
SOTAI FITNESS	47	393
うごトレ(キッズ)	48	644
うごトレ(ジュニア)	48	900
計	191	2,573

※R6.10.1～R7.3.31まで総合体育館改修工事にて第1アリーナを閉館

## 芽室町総合体育館の維持管理の状況

## 【修繕】

- ①卓球台修理(3台) 98,860円
- ②多目的トイレ排水詰り洗浄 55,000円
- ③UPS/バッテリー交換(太陽光発電システム) 18,700円

## 【委託】

- ①消火栓ホース耐圧試験委託 49,500円
- ②芽室町総合体育館改修工事監理業務委託 4,048,000円

## 【備品購入】

- バレーボールネット×2枚 70,600円

建設事業等の説明						(単位：円)
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財源内訳				備考
		国道支出金	起債	その他	一般財源	
芽室町総合体育館改修工事	315,843,000		313,000,000	2,843,000		北土開発・鍵谷 特定 建設共同企業体 R6.6.7～R7.3.14
合計	315,843,000		313,000,000	2,843,000		

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名	
9	教育費	5 保健体育費	4 プール管理費	220409	温水プール維持管理事業

事務事業名 温水プール維持管理事業

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 温水プールの維持管理
2. 対象(何を対象にしているか) 町民、スポーツ競技団体等
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 競技スポーツだけではなく、体力向上や健康増進のためのスポーツ実践の場を提供し、町民皆スポーツに繋げる

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 2022年度に町営水泳プールの建替工事を実施し、2023年7月1日から供用を開始した。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 新たな町営水泳プールは、2023年7月1日から供用を開始し、新たな指定管理者により施設の維持管理を行っているが、少年団の解散等があり施設の利用人数は減少したところであるが、本施設は、トレーニングセンター、総合体育館を含めて一体的に町民の健康増進に繋がる施設として寄与しているところである。 2026年度からの指定管理者更新に向け、2025年度に手続きを実施する。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円	598,250,045		
	地方債	円	874,300,000		
	その他(使用料等)	円	190,817,343	44,937	53,000
	一般財源	円	53,863,444	62,233,092	67,443,000
	事業費計	円	1,717,230,832	62,278,029	67,496,000
活動指標	施設数	施設	1	1	1
	開場日数	日	231	283	283

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
プール自動販売機等使用料	円	36,441	44,937	53,000
都市構造再編集集中支援事業国庫補助金	円	30,497,000		
温水プール建設事業債	円	380,900,000		
公共施設整備基金繰入金	円	116,427,857		
温水プール建設事業債 R4繰越	円	493,400,000		
都市構造再編集集中支援事業国庫補助金 R4繰越	円	567,753,045		
公共施設整備基金繰入金 R4繰越	円	74,353,045		

## 事務事業の成果に関する説明

## 芽室町温水プールの利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R4	個人	1,360	1,630	1,945	2,409	1,880	1,626	1,371	1,505	1,264	1,382	1,372	1,453	19,197
	団体	987	988	2,825	2,549	1,490	2,134	1,039	896	1,199	1,235	1,041	149	16,532
	計	2,347	2,618	4,770	4,958	3,370	3,760	2,410	2,401	2,463	2,617	2,413	1,602	35,729
R5	個人				5,408	3,447	2,125	1,250	1,322	1,442	1,050	1,502	1,452	18,998
	団体					605	2,132	93	50	195	14	20	48	3,157
	計				5,408	4,052	4,257	1,343	1,372	1,637	1,064	1,522	1,500	22,155
R6	個人	1,339	1,296	1,827	2,544	2,611	1,510	1,157	1,198	1,335		2,099	2,246	19,162
	団体	10	33	1,729	1,936	981	1,038	33	10	323		168	288	6,549
	計	1,349	1,329	3,556	4,480	3,592	2,548	1,190	1,208	1,658		2,267	2,534	25,711

※新たな温水プールは、令和5年7月1日から供用開始

## 水泳教室等(指定管理業務)の開催状況

対象	回数	延べ参加者数
クロール初級	11	28
クロール初中級	23	55
クロール中上級	35	168
背泳ぎ初中級	27	73
平泳ぎ初級	23	40
平泳ぎ中上級	40	168
パタフライ初級	70	340
フインスイム	5	9
四泳法のうち2種目(特別レッスン)	23	125
色々ターン/スイム	11	23
初めてのレッスン	3	3
冬の短期教室	1	26
春の短期教室	1	33
計	273	1,091

## 芽室町営水泳プール(温水プール)の維持管理の状況

## 【修繕】

男性更衣室設備 冷水器修理作業 57,244円

## 【委託】

芽室町温水プール駐車場雨水桝・管清掃委託 553,300円

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
9	教育費	5 保健体育費	5 健康プラザ管理費	220416 健康プラザ維持管理事業

事務事業名 健康プラザ維持管理事業

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 健康プラザの維持管理
2. 対象(何を対象にしているか) 町民、スポーツ競技団体等
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 競技スポーツだけではなく、体力向上や健康増進のためのスポーツ実践の場を提供し、町民皆スポーツに繋げる

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 ゲートボールを中心に通年で様々な競技に利用されている。特に冬期間は、ゲートボールやテニス、フットサルだけではなく、野球など屋外競技の冬期間の練習場としての利用実績を持つ。平成28年度にアリーナ人工芝を更新したが、損傷(摩耗)が激しく早期の更新を考える必要がある。また、懸案事項である暖房設備の更新や天井部分からの菅漏への有効な対策を検討する必要がある。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 平成28年度に日本スポーツ振興センターの助成制度を活用して整備したアリーナ人工芝の長寿命化を図るため、保護用砂の散布を実施するとともに、令和7年度は、暖房機器更新工事を実施する。以降も町民の健康増進に繋がる施設として、計画的な設備の更新などに努める。 2026年度からの指定管理者更新に向け、2025年度に手続きを実施する。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円			17,800,000
	その他(使用料等)	円	51,876	291,731	29,000
	一般財源	円	17,772,322	19,580,613	19,527,000
	事業費計	円	17,824,198	19,872,344	37,356,000
活動指標	施設数	施設	1	1	1
	開場日数	日	349	346	346

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
健康プラザ自動販売機等使用料	円	51,876	24,915	29,000
公共施設整備基金繰入	円		266,816	
健康プラザ改修工事業債	円			17,800,000
	円			
	円			
	円			

## 事務事業の成果に関する説明

## 芽室町健康プラザの利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R4	個人	409	293	139	229	229	298	316	164	246	415	296	309	3,343
	団体	2,438	1,551	2,422	1,672	1,316	1,393	2,132	3,069	2,711	3,031	3,212	3,494	28,441
	計	2,847	1,844	2,561	1,901	1,545	1,691	2,448	3,233	2,957	3,446	3,508	3,803	31,784
R5	個人	349	323	77	242	137	229	271	239	147	376	375	459	3,224
	団体	2,386	1,517	1,892	1,536	1,674	1,549	2,085	2,805	3,312	2,704	2,858	3,120	27,438
	計	2,735	1,840	1,969	1,778	1,811	1,778	2,356	3,044	3,459	3,080	3,233	3,579	30,662
R6	個人	250	238	174	171	201	190	302	232	272	331	389	492	3,242
	団体	2,319	1,281	2,037	1,487	1,501	1,488	2,233	2,723	2,920	2,640	2,781	2,836	26,246
	計	2,569	1,519	2,211	1,658	1,702	1,678	2,535	2,955	3,192	2,971	3,170	3,328	29,488

## 芽室町健康プラザの競技別利用状況

競技名	R4	R5	R6
ゲートボール	13,119	14,159	13,568
サッカー	9,320	8,154	6,555
野球	4,177	3,146	3,427
ソフトボール	348	363	348
テニス	1,445	1,514	1,757
アーチェリー	880	1,024	888
パークゴルフ	1,218	1,276	1,002
その他	1,277	1,026	1,943
計	26,213	31,784	29,488

## 芽室町健康プラザの維持管理の状況

## 【修繕】

- ①芽室町健康プラザ男子トイレ大便器自動フラッシュバルブ取替修繕 242,000円
- ②芽室町健康プラザ男子トイレ大便器自動フラッシュバルブ取替修繕(その2) 261,800円
- ③芽室町健康プラザ温風暖房機修理 247,500円

建設事業等の説明 (単位:円)						備 考
事業(工事)名 及び事業内容	事業費	財 源 内 訳				
		国道支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
芽室町健康プラザ 事務室エアコン設 置工事	266,816			266,816		道産商事株式会社 R6. 4. 22~R6. 5. 30
健康プラザギャラ リー天井部分撤去 工事	454,300				454,300	道東ブロック株式会 社 R6. 8. 29~R6. 9. 19
合 計	721,116			266,816	454,300	

款	項	目	事業番号	決算書上の事業名
9	教育費	5 保健体育費	6 トレーニング施設管理費	220436 トレーニング施設維持管理事業

事務事業名 トレーニング施設維持管理事業

## (1) 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) トレーニング施設の維持管理
2. 対象(何を対象にしているか) 町民、スポーツ競技団体等
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 体力向上や健康増進のためのスポーツ実践の場を提供し、町民皆スポーツに繋げる

## (2) 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 2022年度、町営水泳プールの建替えに併せ、総合体育館内トレーニング室の充実を図るべく、旧勤労青少年ホームへ機能移転を図り、2023年7月1日から供用を開始した。
2. 今後の取組(今後の方向性・課題の解決策) 本施設は、トレーニング機器が充実しており、昼夜問わず幅広く多くの方々に利用いただいている。また、施設内にはスタジオも整備しており、ヨガ等のエクササイズに利用いただいている。隣接する町営水泳プール、総合体育館を含めて一体的に町民の健康増進に繋がる施設として寄与しているところである。

## (3) 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2023年度	2024年度	2025年度
事業費	国・道支出金	円			
	地方債	円			
	その他(使用料等)	円			
	一般財源	円	13,219,360	10,753,334	12,023,000
	事業費計	円	13,219,360	10,753,334	12,023,000
活動指標	施設数	施設	1	1	1
	開場日数	日	263	343	343

## (4) 歳入に関する説明【特定財源の内訳】

細節名	単位	2023年度	2024年度	2025年度
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			
	円			

## 事務事業の成果に関する説明

## 芽室町トレーニングセンターの利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R5	個人				2,166	2,488	2,235	2,244	2,601	2,623	2,987	3,648	3,706	24,698
	計				2,166	2,488	2,235	2,244	2,601	2,623	2,987	3,648	3,706	24,698
R6	個人	3,297	3,199	2,939	3,395	3,528	2,909	3,421	3,386	3,611	4,372	4,076	5,059	43,192
	計	3,297	3,199	2,939	3,395	3,528	2,909	3,421	3,386	3,611	4,372	4,076	5,059	43,192

※トレーニングセンターは、令和5年7月1日から供用開始

## トレーニングセンター内スタジオにおける運動教室の開催状況

対象	回数	延べ参加者数
青竹サーキット	25	44
腰痛改善ストレッチ	36	95
JAZZHIPHOP	43	308
マットサイエンス	17	44
Q-Ren骨盤体操	54	183
筋膜リリース	16	33
立ったまま体操	10	19
かんたんヨガ	1	12
背骨コンディショニング	55	170
DXジャンプ	10	15
シャドーファイト	64	359
計	331	1282